

札幌市立山鼻小学校 新校舎計画案について

令和7年（2025年）1月14日（火）

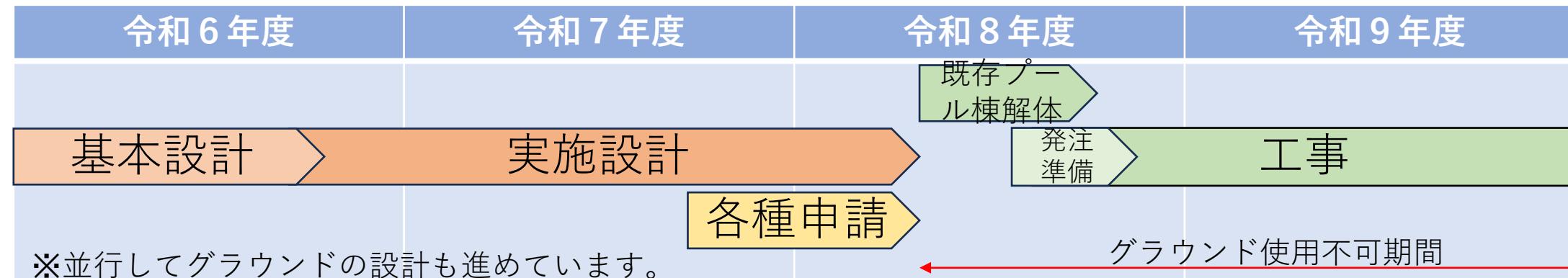
- 1 事業スケジュール
- 2 改築計画の概要
- 3 配置計画案について
- 4 平面計画案について

1 事業スケジュール

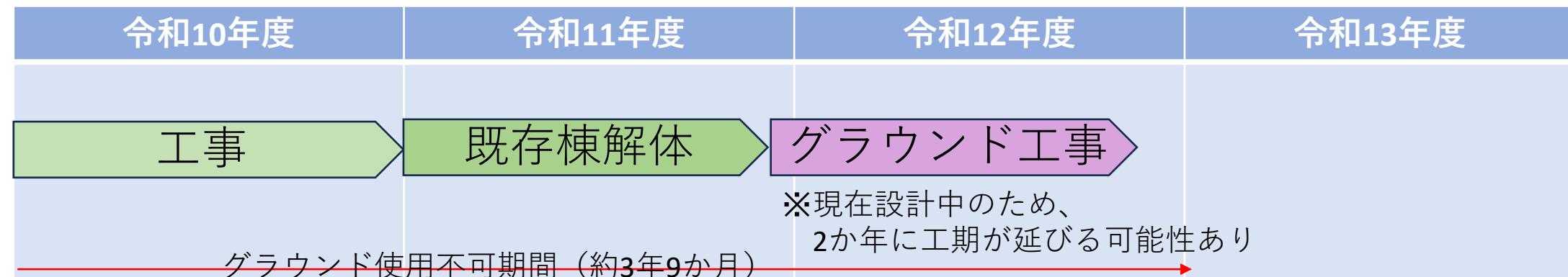
2 改築計画の概要

3 配置計画案について

4 平面計画案について

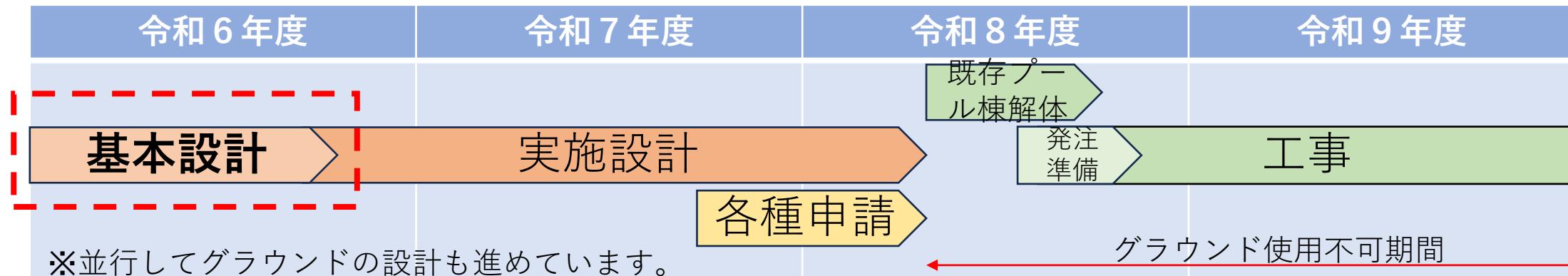


※R7～10年度内に既存校舎へエアコン整備予定

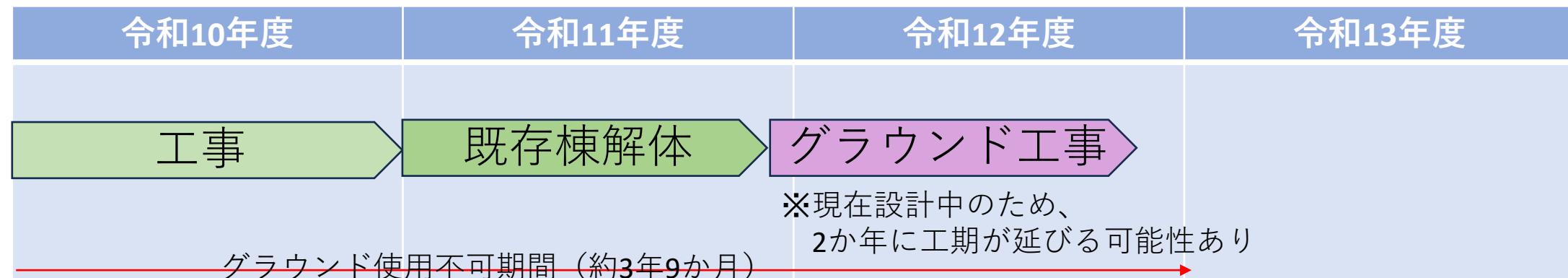


R11.4

新校舎供用開始

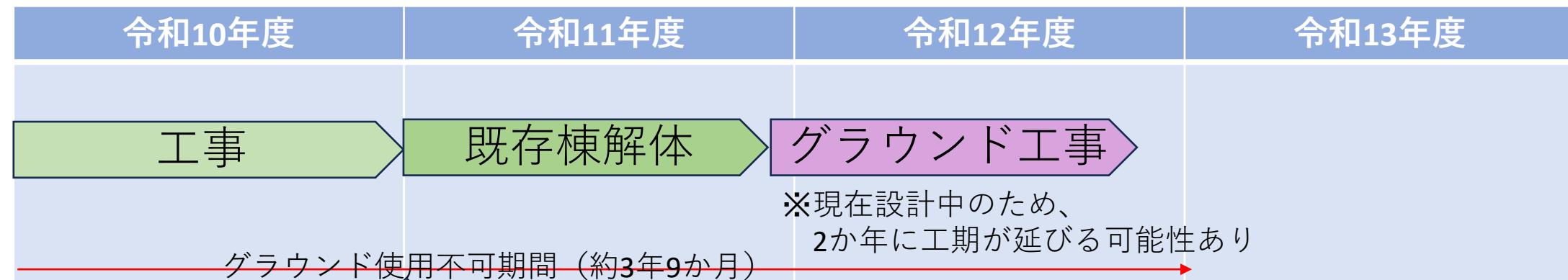
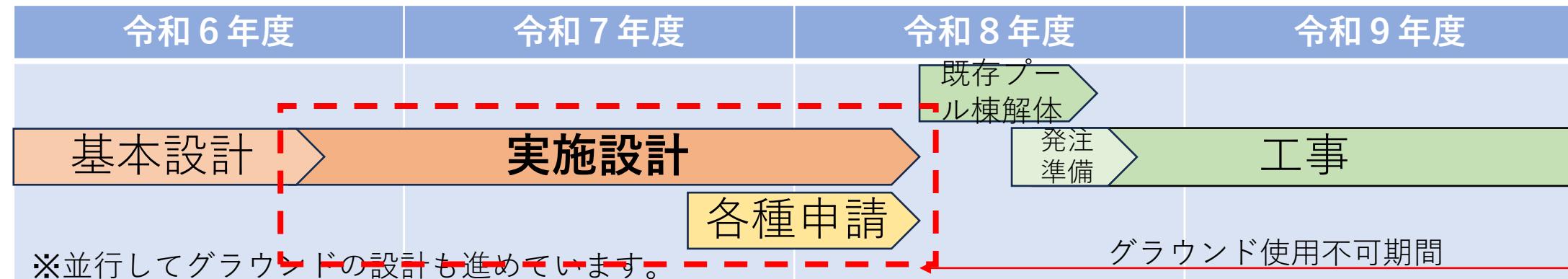


※R7～10年度内に既存校舎へエアコン整備予定



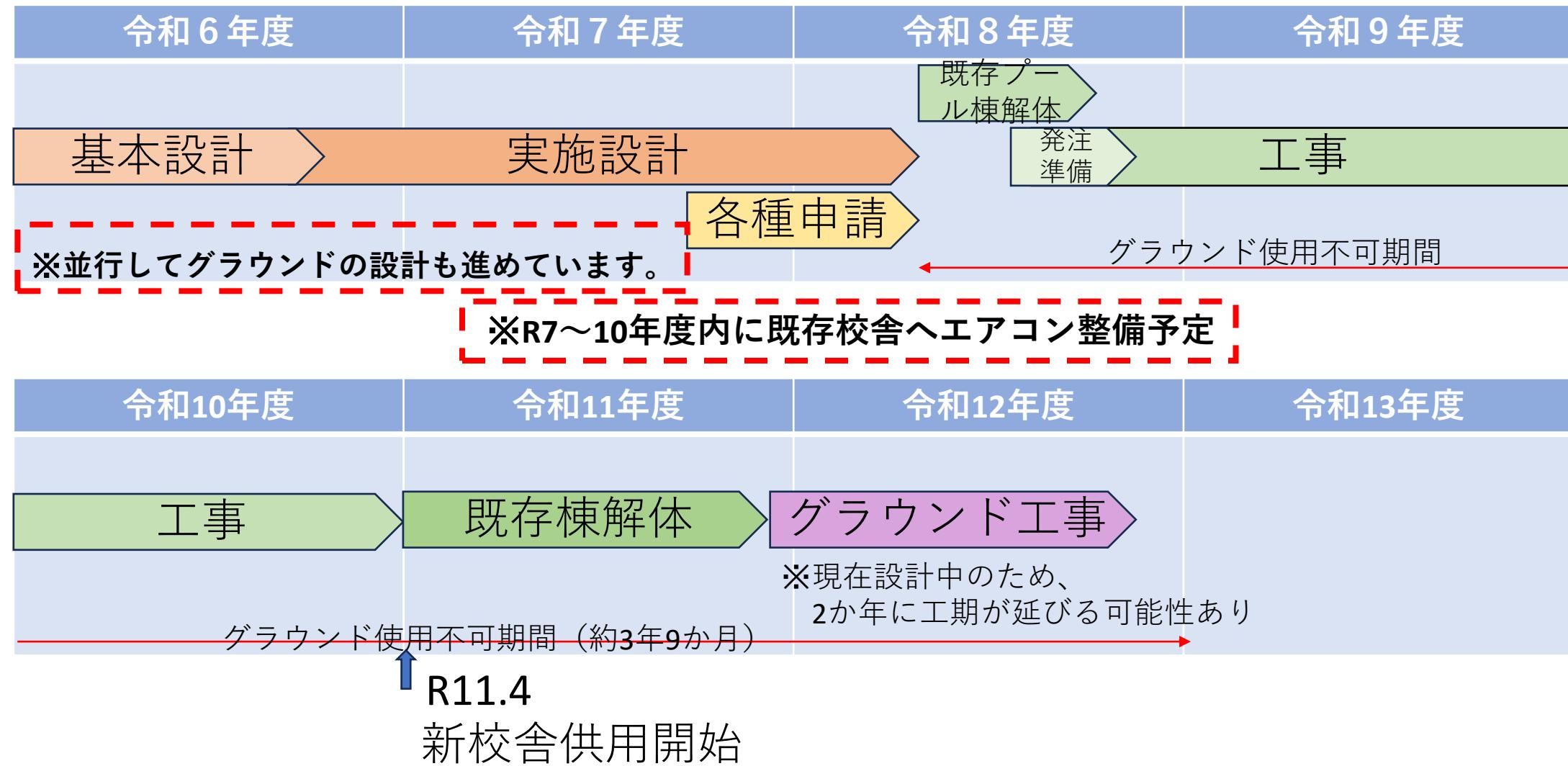
R11.4
新校舎供用開始

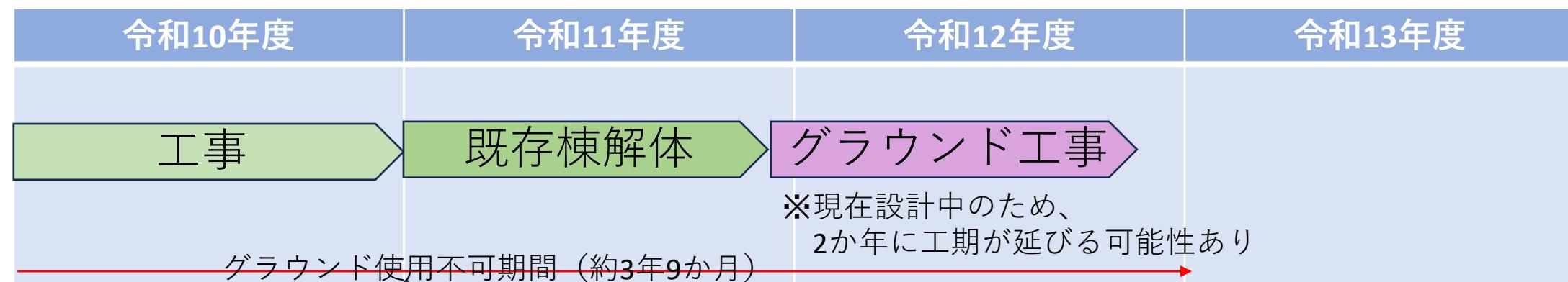
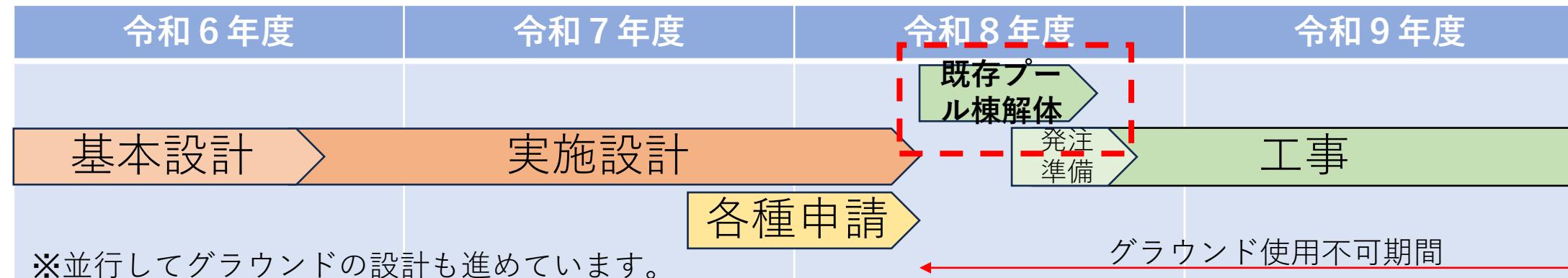
※R7.1時点の想定スケジュールです。変更の可能性があります。



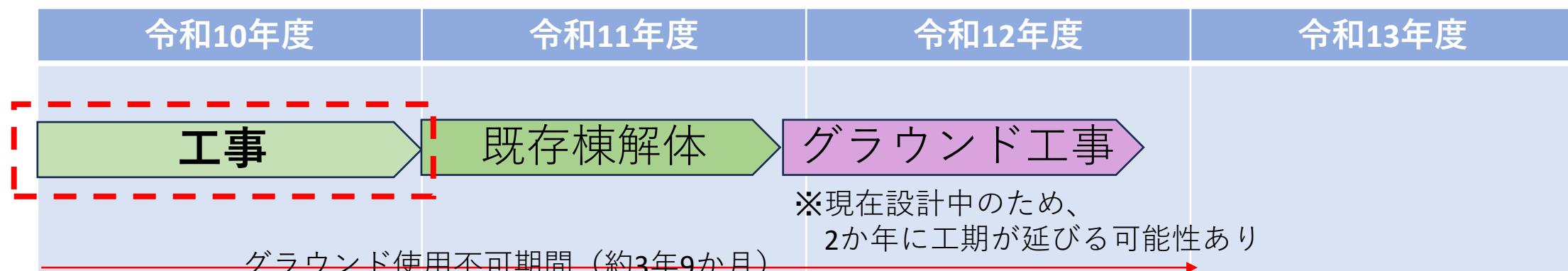
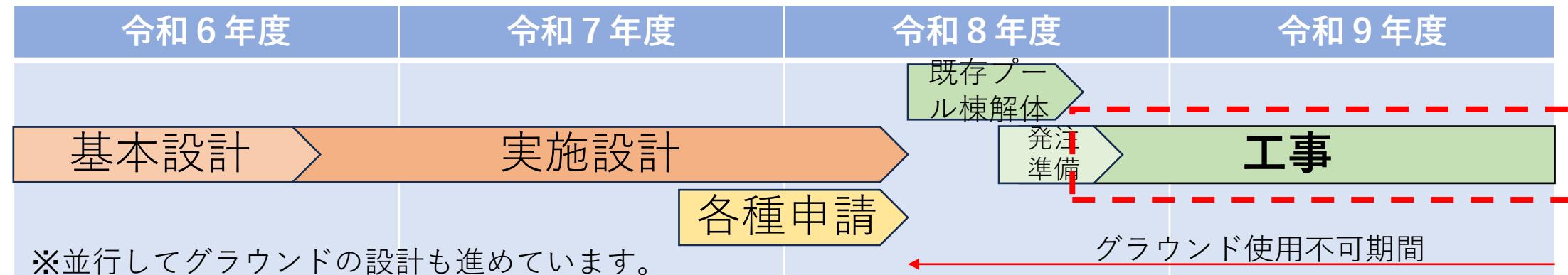
R11.4

新校舎供用開始

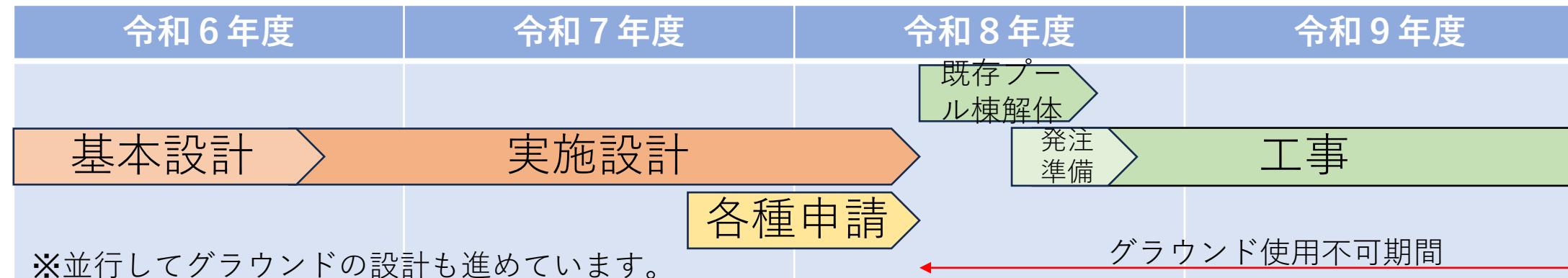




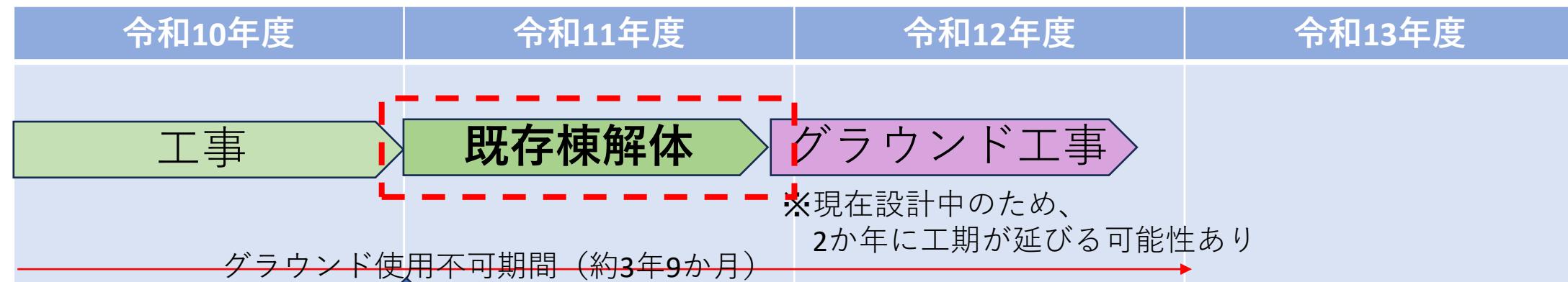
R11.4
新校舎供用開始



R11.4
新校舎供用開始

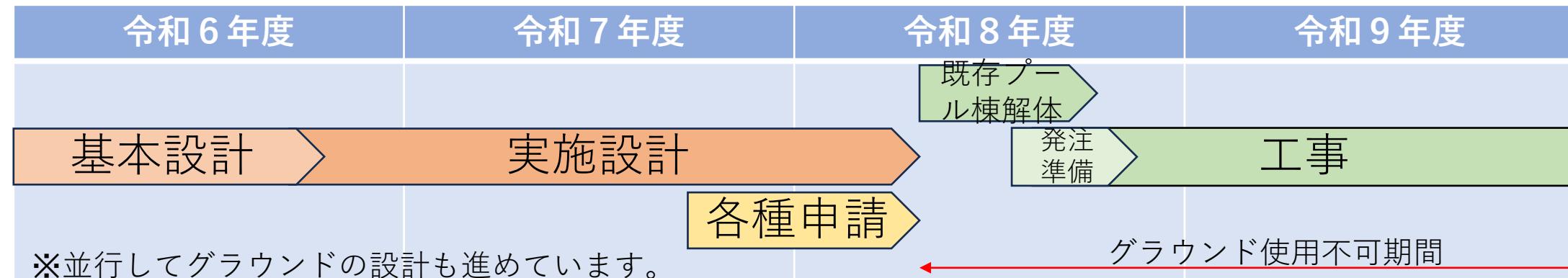


※R7～10年度内に既存校舎へエアコン整備予定

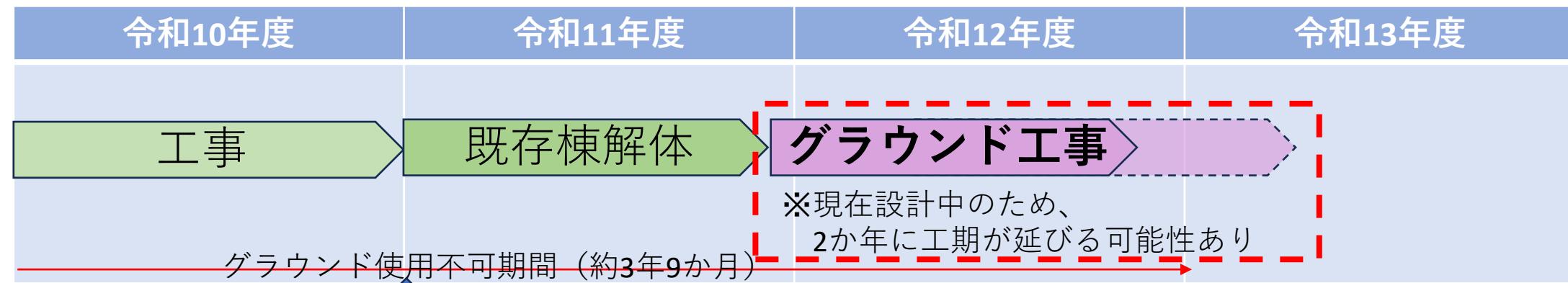


R11.4

新校舎供用開始



※R7～10年度内に既存校舎へエアコン整備予定



R11.4

新校舎供用開始

1 事業スケジュール

2 改築計画の概要

3 配置計画案について

4 平面計画案について

■計画地

住所: 札幌市中央区南14条西10丁目1
 敷地面積: 9,396m²
 用途地域: 近隣商業地域、第一種住居地域

■通学区域

中央区
 南12条西6丁目～12丁目 南16条西7丁目～12丁目
 南13条西5丁目～12丁目 南17条西9丁目～10丁目
 南14条西5丁目～12丁目 南18条西9丁目～10丁目
 南15条西7丁目～12丁目



■周辺道路

西側: 都市計画道路	一般国道230号線	幅員23.63m
南側: 都市計画道路	南14条中央線	幅員20.00m
北側: 札幌市道	南14条線	幅員10.91m
東側: 札幌市道	西10丁目線	幅員10.91m

■現況敷地及び建物

- 現在の校舎は昭和47年に鉄筋コンクリート造地上4階建てで建設し、屋内運動場は校舎に内包(3、4階)しています。
- 校舎は敷地東側、プールは敷地北側、グラウンドは敷地南西側に位置しています。
- 校舎の主出入口は南側となっています。
- 西・南・北側には、フェンスが設置されており、敷地内に著しい高低差は存在せず、擁壁も存続しません。
- 敷地内には、木造校舎時代(大正12年～昭和46年)から存在する「あんずの木」、明治天皇ゆかりの「お声がかりの柏の木」、「明治天皇御駐蹕の地の記念碑」のほか、モニュメント2基が存在します。



■計画地

住所: 札幌市中央区南14条西10丁目1
 敷地面積: 9,396m²
 用途地域: 近隣商業地域、第一種住居地域

■通学区域

中央区
 南12条西6丁目～12丁目 南16条西7丁目～12丁目
 南13条西5丁目～12丁目 南17条西9丁目～10丁目
 南14条西5丁目～12丁目 南18条西9丁目～10丁目
 南15条西7丁目～12丁目



■周辺道路

西側: 都市計画道路	一般国道230号線	幅員23.63m
南側: 都市計画道路	南14条中央線	幅員20.00m
北側: 札幌市道	南14条線	幅員10.91m
東側: 札幌市道	西10丁目線	幅員10.91m

■現況敷地及び建物

- 現在の校舎は昭和47年に鉄筋コンクリート造地上4階建てで建設し、屋内運動場は校舎に内包(3、4階)しています。
- 校舎は敷地東側、プールは敷地北側、グラウンドは敷地南西側に位置しています。
- 校舎の主出入口は南側となっています。
- 西・南・北側には、フェンスが設置されており、敷地内に著しい高低差は存在せず、擁壁も存在しません。
- 敷地内には、木造校舎時代(大正12年～昭和46年)から存在する「あんずの木」、明治天皇ゆかりの「お声がかりの柏の木」、「明治天皇御駐蹕の地の記念碑」のほか、モニメント2基が存在します。

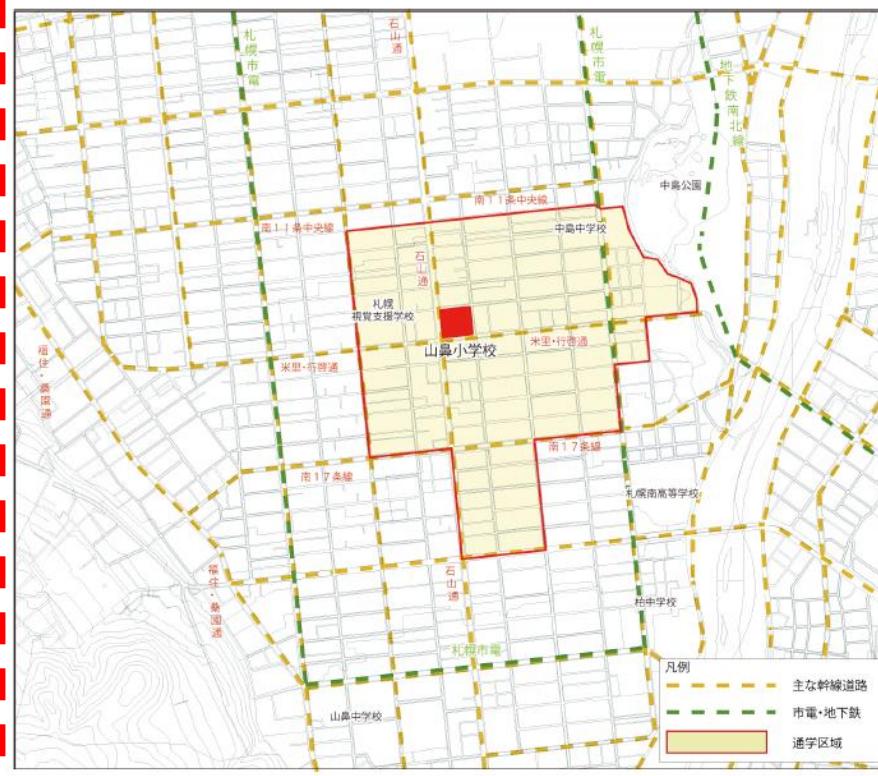


■計画地

住所: 札幌市中央区南14条西10丁目1
敷地面積: 9,396m²
用途地域: 近隣商業地域、第一種住居地域

■通学区域

中央区
南12条西6丁目～12丁目 南16条西7丁目～12丁目
南13条西5丁目～12丁目 南17条西9丁目～10丁目
南14条西5丁目～12丁目 南18条西9丁目～10丁目
南15条西7丁目～12丁目



■周辺道路

西側: 都市計画道路	一般国道230号線	幅員23.63m
南側: 都市計画道路	南14条中央線	幅員20.00m
北側: 札幌市道	南14条線	幅員10.91m
東側: 札幌市道	西10丁目線	幅員10.91m

■現況敷地及び建物

- 現在の校舎は昭和47年に鉄筋コンクリート造地上4階建てで建設し、屋内運動場は校舎に内包(3、4階)しています。
- 校舎は敷地東側、プールは敷地北側、グラウンドは敷地南西側に位置しています。
- 校舎の主出入口は南側となっています。
- 西・南・北側には、フェンスが設置されており、敷地内に著しい高低差は存在せず、擁壁も存在しません。
- 敷地内には、木造校舎時代(大正12年～昭和46年)から存在する「あんずの木」、明治天皇ゆかりの「お声がかりの柏の木」、「明治天皇御駐蹕の地の記念碑」のほか、モニメント2基が存在します。



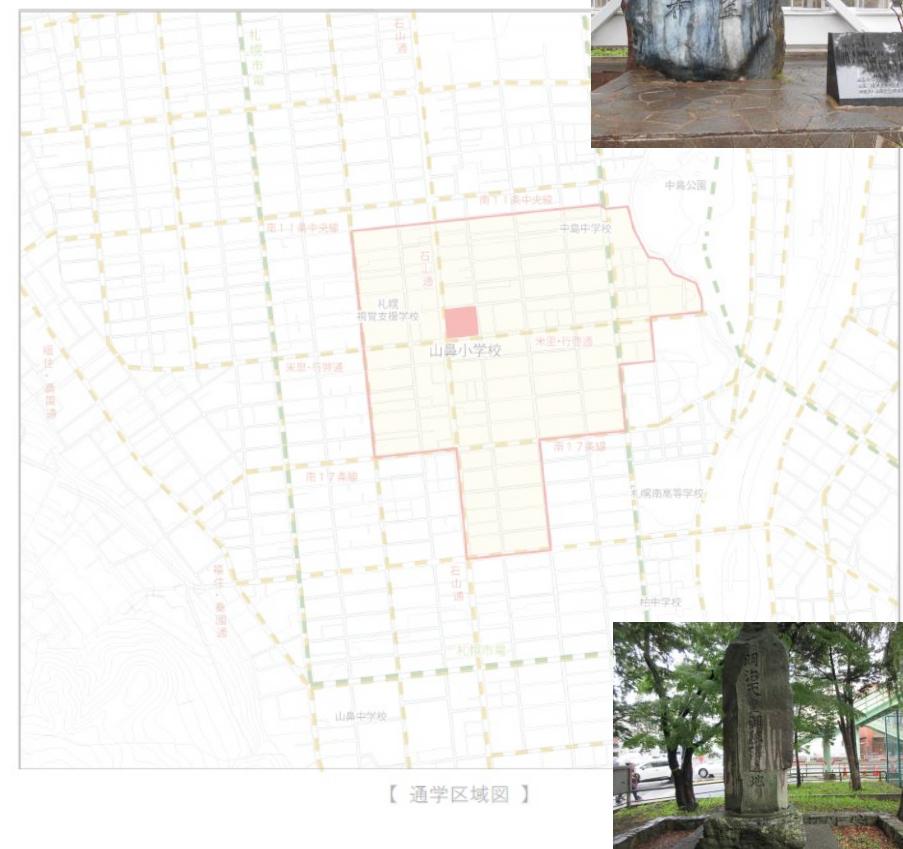
■計画地

住所: 札幌市中央区南14条西10丁目1
敷地面積: 9,396m²
用途地域: 近隣商業地域、第一種住居地域

■通学区域

中央区

南12条西6丁目～12丁目	南16条西7丁目～12丁目
南13条西5丁目～12丁目	南17条西9丁目～10丁目
南14条西5丁目～12丁目	南18条西9丁目～10丁目
南15条西7丁目～12丁目	



■周辺道路

西側: 都市計画道路	一般国道230号線	幅員23.63m
南側: 都市計画道路	南14条中央線	幅員20.00m
北側: 札幌市道	南14条線	幅員10.91m
東側: 札幌市道	西10丁目線	幅員10.91m

■現況敷地及び建物

- 現在の校舎は昭和47年に鉄筋コンクリート造地上4階建てで建設し、屋内運動場は校舎に内包(3、4階)しています。
- 校舎は敷地東側、プールは敷地北側、グラウンドは敷地南西側に位置しています。
- 校舎の主出入口は南側となっています。
- 西・南・北側には、フェンスが設置されており、敷地内に著しい高低差は存在せず、擁壁も存在しません。
- 敷地内には、木造校舎時代(大正12年～昭和46年)から存在する「あんずの木」、明治天皇ゆかりの「お声がかりの柏の木」、「明治天皇御駐蹕の地の記念碑」のほか、モニュメント2基が存在します。



■施設計画概要**既存施設**

- 校舎棟・屋内運動場棟: 約5,800m²
- プール棟 : 約 420m²

改築施設

- 校舎棟(給食室を含む): 7,181m²
- 屋内運動場 : 1,368m²
- 児童会館 : 432m²

■整備諸室**①校舎棟**

- 普通教室 : 18教室
- 特別支援学習室: 3教室+ブレイルーム
- 特別教室: 7教室(理科室、家庭科室、図工室、第1音楽室、第2音楽室、図書室、教育相談室)
- 余裕教室: 3教室(特別活動室、生活科室、会議室)
- 多目的室: 3教室(一般、ICT対応、少人数対応)
- 管理諸室: 職員室、校長室、印刷室、保健室、用務員室、職員更衣室(男女別)、教材室、物品庫、除雪機置場等
- その他: 昇降口、PTA室、郷土資料室、備蓄庫、ポンプ室、機械室、給食室、配膳車置場、エレベーター、トイレ(男子用、女子用、多目的、職員用)

②屋内運動場

- アリーナ、器具庫、更衣室(男女別)、体育準備室、開放用玄関、指導員控室

③屋外環境施設

- 教材園、グラウンド用物置

④児童会館

- 事務室、集会室、遊戯室(ブレイルーム)、クラブ室、多目的ホール

■配置計画のポイント

「札幌市小・中学校施設整備基本設計指針」、「山鼻小学校改築ほか工事基本計画」及び敷地の周辺環境や現状建物配置から、施設配置計画を進めるための前提条件を整理します。



安心・安全



経済性



周辺環境との調和



工期・施工計画



屋外環境(グラウンド)

1)安心・安全で機能的な学校

- 給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- 屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

2)周辺環境との調和

- 周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- 普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、南面・東面からの採光可能な配置とします。
- 山鼻地区に調和する校舎デザインとします。

3)屋外環境

- グラウンドは最大限面積を確保します。

4)経済性

- 仮設校舎の有無、工事規模、階数など、経済性に配慮した配置とします。
- 与条件を満たすコンパクトな計画とします。

5)工期・施工計画

- 児童の学習、活動への影響が最小限となるよう配慮した工期、施工計画とします。
- 工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。



■配置計画のポイント
「札幌市小・中学校施設整備基本設計指針」、「山鼻小学校改築ほか工事基本計画」及び敷地の周辺環境や現状建物配置から、施設配置計画を進めるための前提条件を整理します。



1) 安心・安全で機能的な学校

- ・給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- ・屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

2) 周辺環境との調和

- ・周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- ・普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、南面・東面からの採光可能な配置とします。
- ・山鼻地区に調和する校舎デザインとします。

3) 屋外環境

- ・グラウンドは最大限面積を確保します。

4) 経済性

- ・仮設校舎の有無、工事規模、階数など、経済性に配慮した配置とします。
- ・与条件を満たすコンパクトな計画とします。

5) 工期・施工計画

- ・児童の学習、活動への影響が最小限となるよう配慮した工期、施工計画とします。
- ・工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。

■施設計画概要

既存施設

- ・校舎棟・屋内運動場棟: 約5,800m²
- ・プール棟 : 約 420m²

改築施設

- ・校舎棟(給食室を含む): 7,181m²
- ・屋内運動場 : 1,368m²
- ・児童会館 : 432m²

■整備諸室

①校舎棟

- ・普通教室 : 18教室
- ・特別支援学習室: 3教室+ブレイルーム
- ・特別教室 : 7教室(理科室、家庭科室、図工室、第1音楽室、第2音楽室、図書室、教育相談室)
- ・余裕教室 : 3教室(特別活動室、生活科室、会議室)
- ・多目的室 : 3教室(一般、ICT対応、少人数対応)
- ・管理諸室 : 職員室、校長室、印刷室、保健室、用務員室、職員更衣室(男女別)、教材室、物品庫、除雪機置場等
- ・その他 : 昇降口、PTA室、郷土資料室、備蓄庫、ポンプ室、機械室、給食室、配膳車置場、エレベーター、トイレ(男子用、女子用、多目的、職員用)

②屋内運動場

- ・アリーナ、器具庫、更衣室(男女別)、体育準備室、開放用玄関、指導員控室

③屋外環境施設

- ・教材園、グラウンド用物置

④児童会館

- ・事務室、集会室、遊戯室(ブレイルーム)、クラブ室、多目的ホール

■配置計画のポイント

「札幌市小・中学校施設整備基本設計指針」、「山鼻小学校改築ほか工事基本計画」及び敷地の周辺環境や現状建物配置から、施設配置計画を進めるための前提条件を整理します。



安心・安全



経済性



周辺環境との調和



工期・施工計画



屋外環境(グラウンド)

1) 安心・安全で機能的な学校

- ・給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- ・屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

2) 周辺環境との調和

- ・周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- ・普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、南面・東面からの採光可能な配置とします。
- ・山鼻地区に調和する校舎デザインとします。

3) 屋外環境

- ・グラウンドは最大限面積を確保します。

4) 経済性

- ・仮設校舎の有無、工事規模、階数など、経済性に配慮した配置とします。
- ・与条件を満たすコンパクトな計画とします。

5) 工期・施工計画

- ・児童の学習、活動への影響が最小限となるよう配慮した工期、施工計画とします。
- ・工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。

■施設計画概要

既存施設

- ・校舎棟・屋内運動場棟: 約5,800m²
- ・プール棟 : 約 420m²

改築施設

- ・校舎棟(給食室を含む): 7,181m²
- ・屋内運動場 : 1,368m²
- ・児童会館 : 432m²

■整備諸室

①校舎棟

- ・普通教室 : 18教室
- ・特別支援学習室: 3教室+ブレイルーム
- ・特別教室 : 7教室(理科室、家庭科室、図工室、第1音楽室、第2音楽室、図書室、教育相談室)
- ・余裕教室 : 3教室(特別活動室、生活科室、会議室)
- ・多目的室 : 3教室(一般、ICT対応、少人数対応)
- ・管理諸室 : 職員室、校長室、印刷室、保健室、用務員室、職員更衣室(男女別)、教材室、物品庫、除雪機置場等
- ・その他 : 昇降口、PTA室、郷土資料室、備蓄庫、ポンプ室、機械室、給食室、配膳車置場、エレベーター、トイレ(男子用、女子用、多目的、職員用)

②屋内運動場

- ・アリーナ、器具庫、更衣室(男女別)、体育準備室、開放用玄関、指導員控室

③屋外環境施設

- ・教材園、グラウンド用物置

④児童会館

- ・事務室、集会室、遊戯室(ブレイルーム)、クラブ室、多目的ホール

■配置計画のポイント

「札幌市小・中学校施設整備基本設計指針」、「山鼻小学校改築ほか工事基本計画」及び敷地の周辺環境や現状建物配置から、施設配置計画を進めるための前提条件を整理します。



安心・安全



経済性



周辺環境との調和



工期・施工計画



屋外環境(グラウンド)

1) 安心・安全で機能的な学校

- ・給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- ・屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

2) 周辺環境との調和

- ・周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- ・普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、南面・東面からの採光可能な配置とします。
- ・山鼻地区に調和する校舎デザインとします。

3) 屋外環境

- ・グラウンドは最大限面積を確保します。

4) 経済性

- ・仮設校舎の有無、工事規模、階数など、経済性に配慮した配置とします。
- ・与条件を満たすコンパクトな計画とします。

5) 工期・施工計画

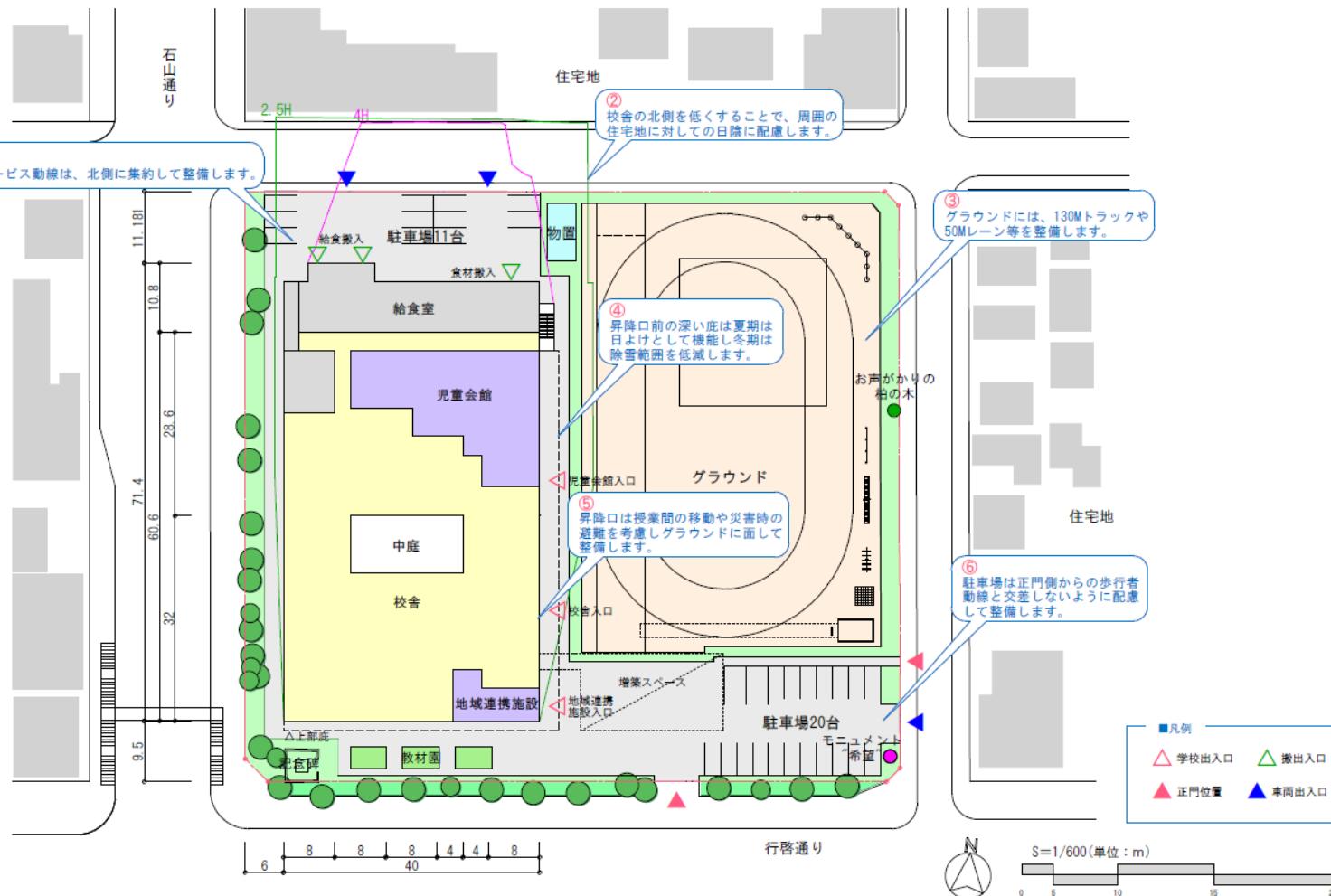
- ・児童の学習、活動への影響が最小限となるよう配慮した工期、施工計画とします。
- ・工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。

- 1 事業スケジュール
- 2 改築計画の概要
- 3 配置計画案について
- 4 平面計画案について

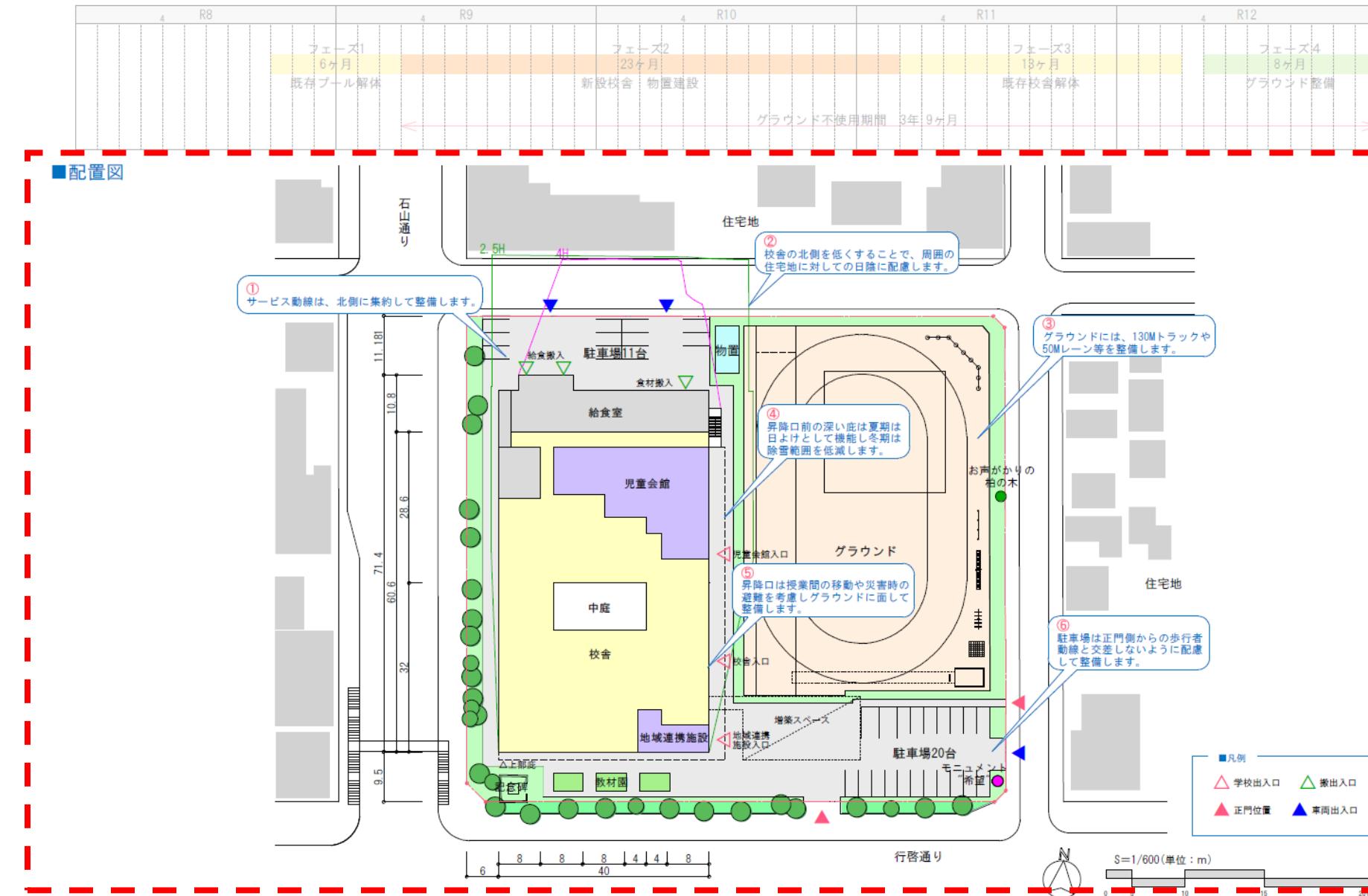
■概略工程表



■配置図



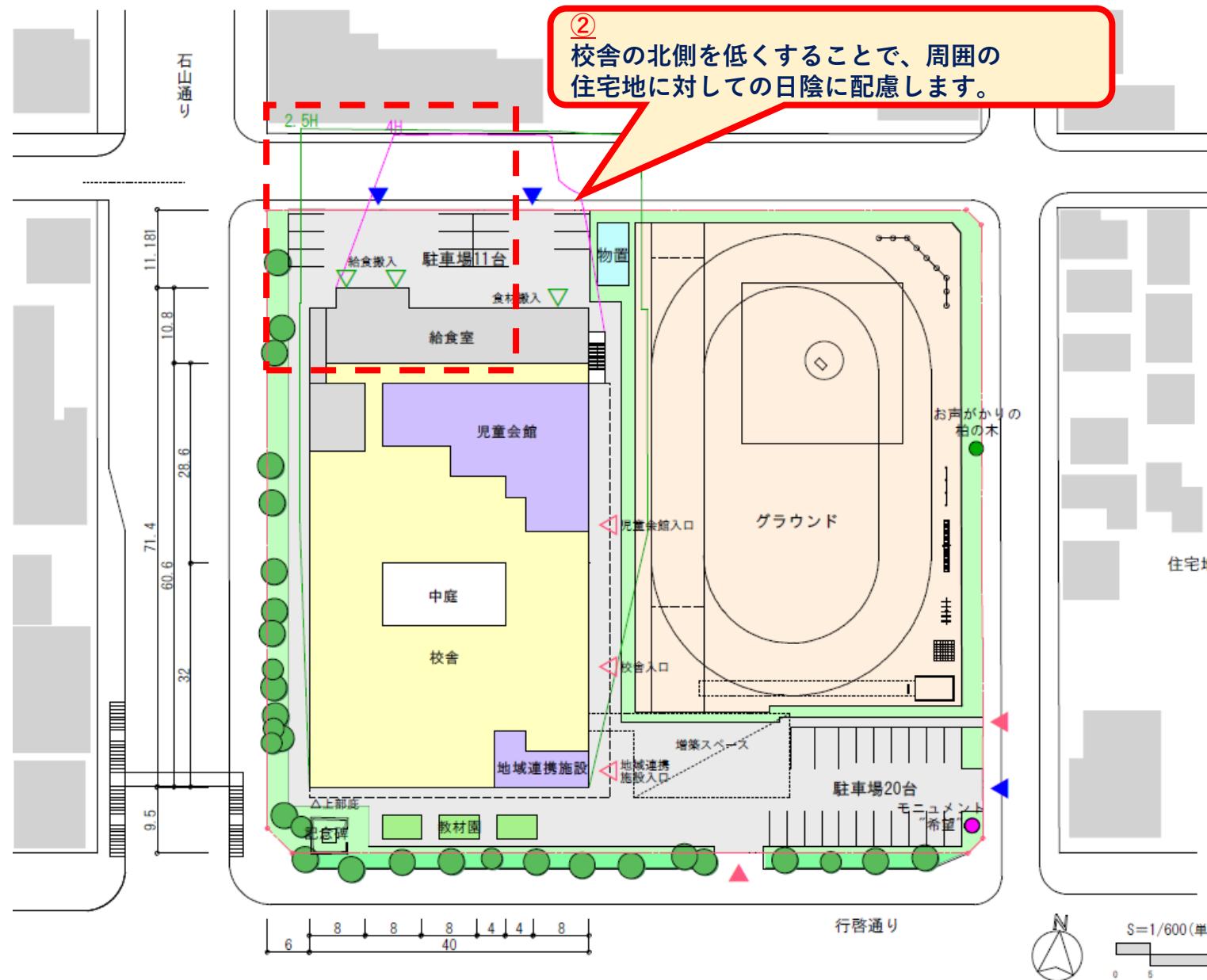
■概略工程表

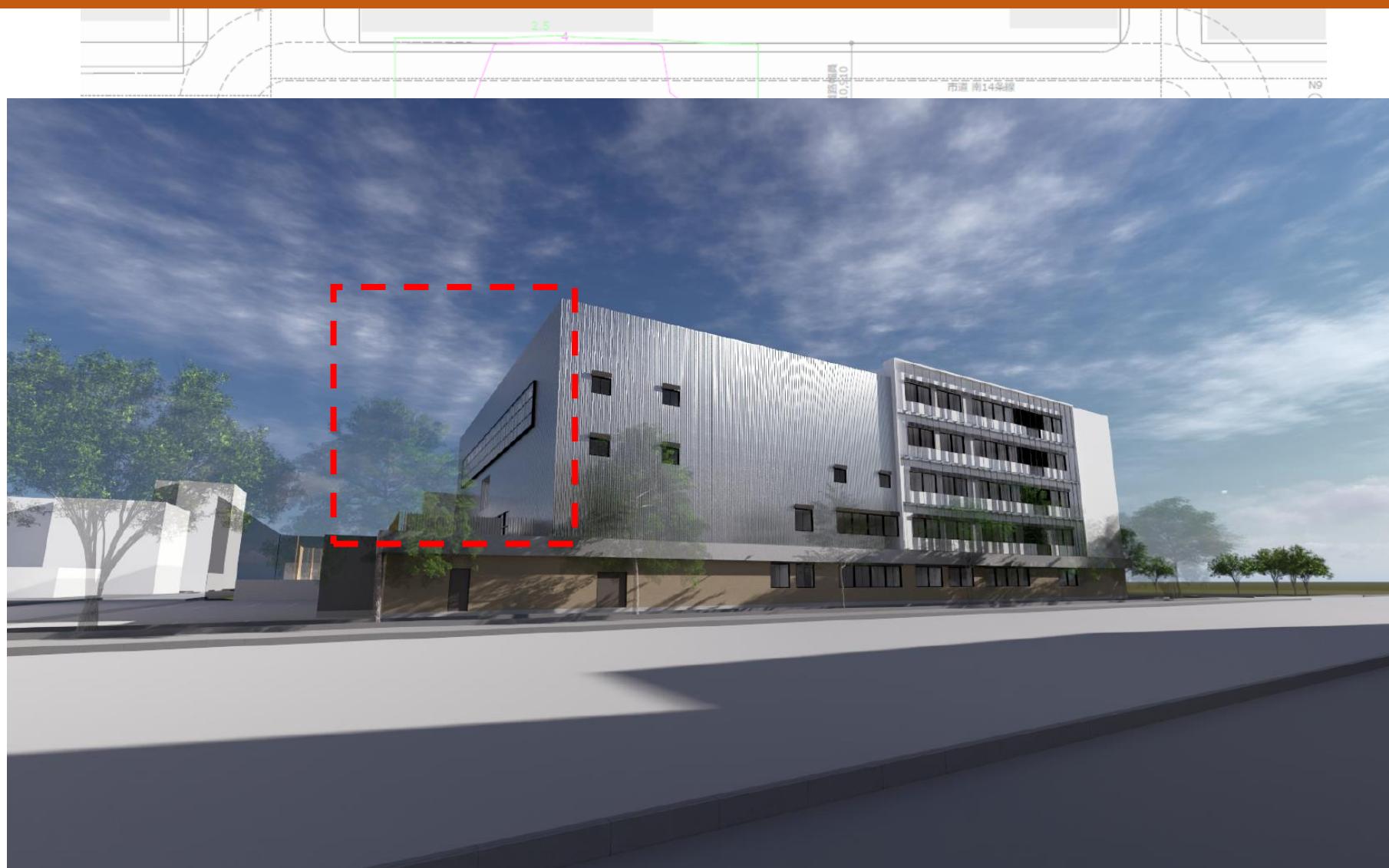


①

サービス動線は北側に集約して整備します。

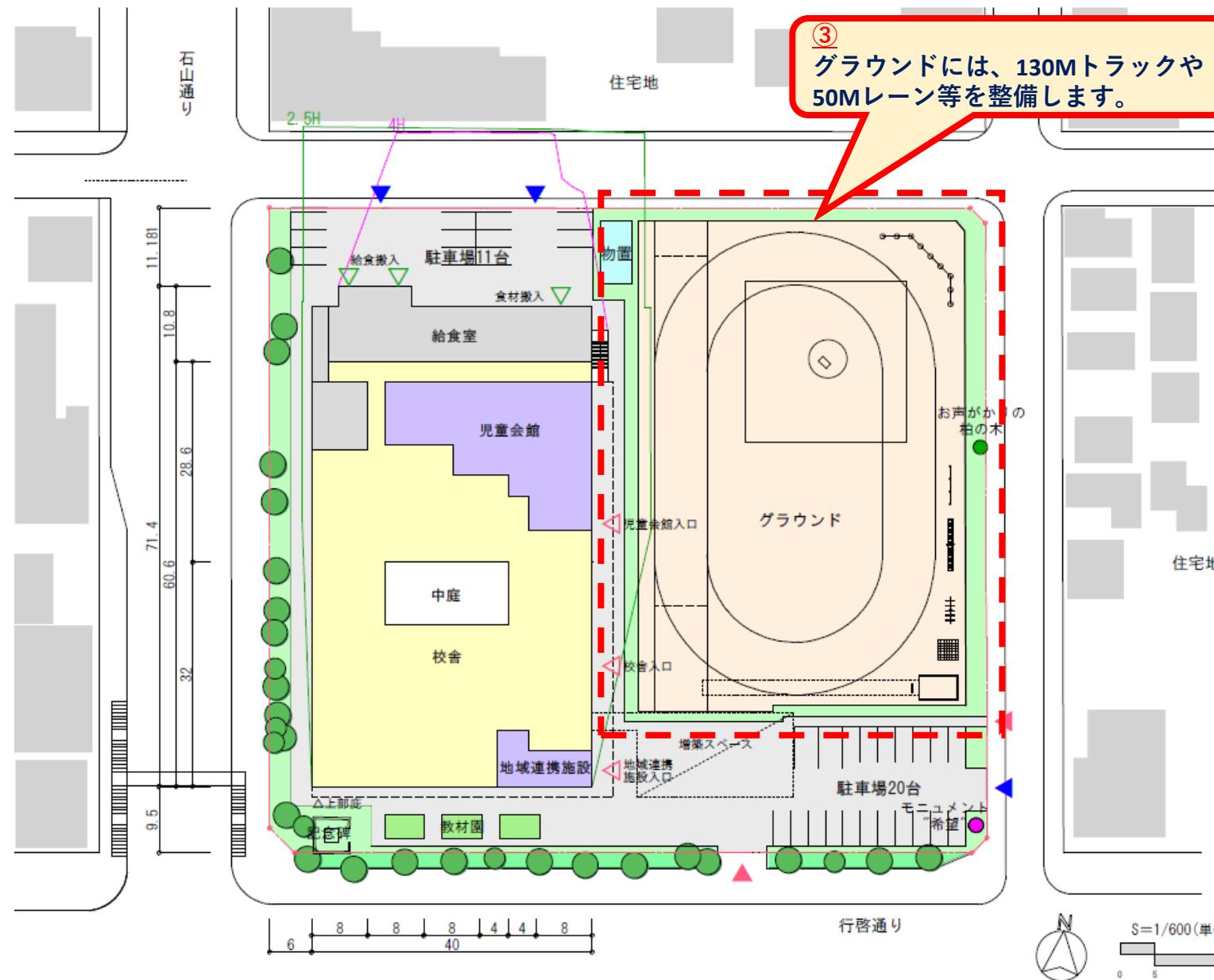


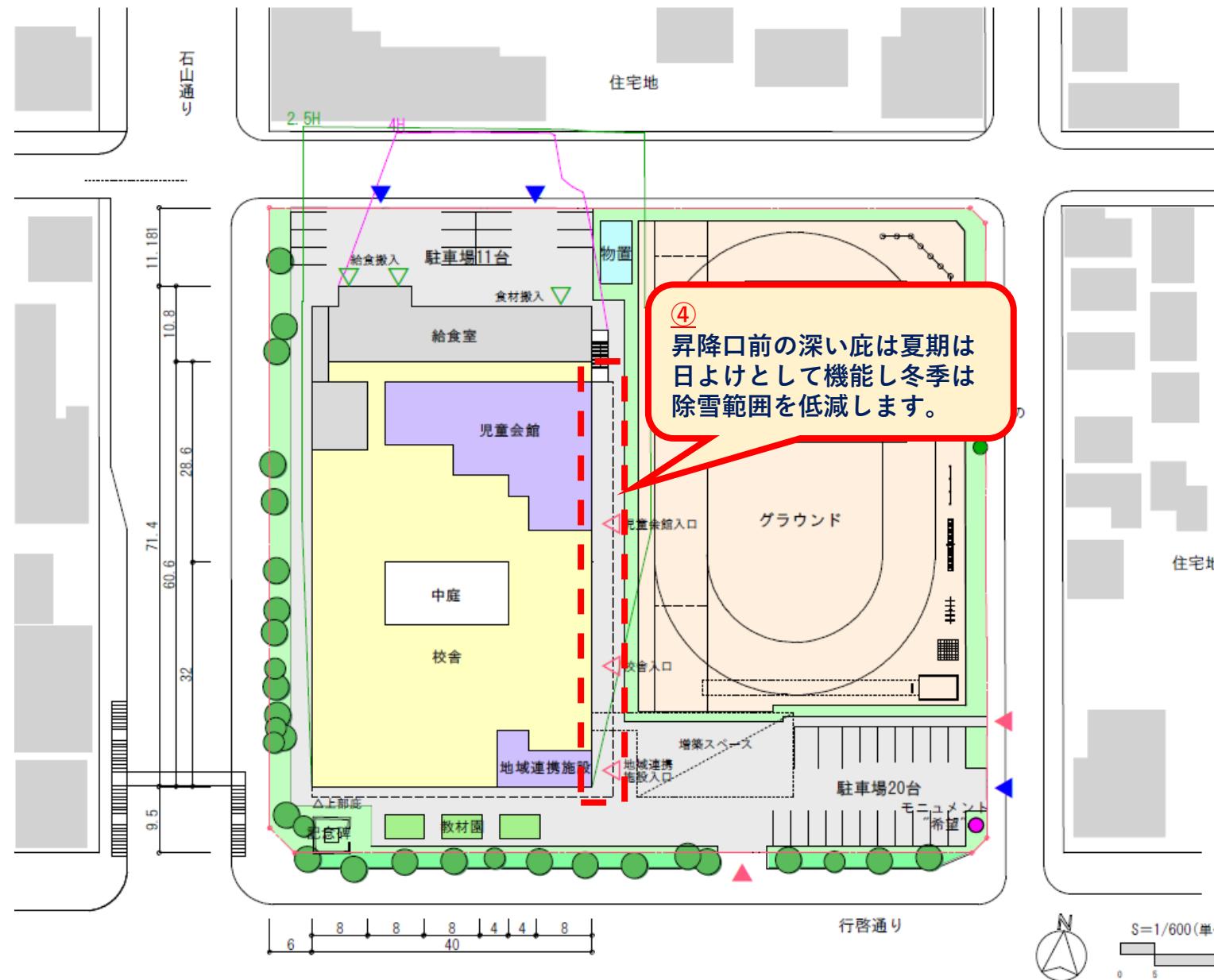


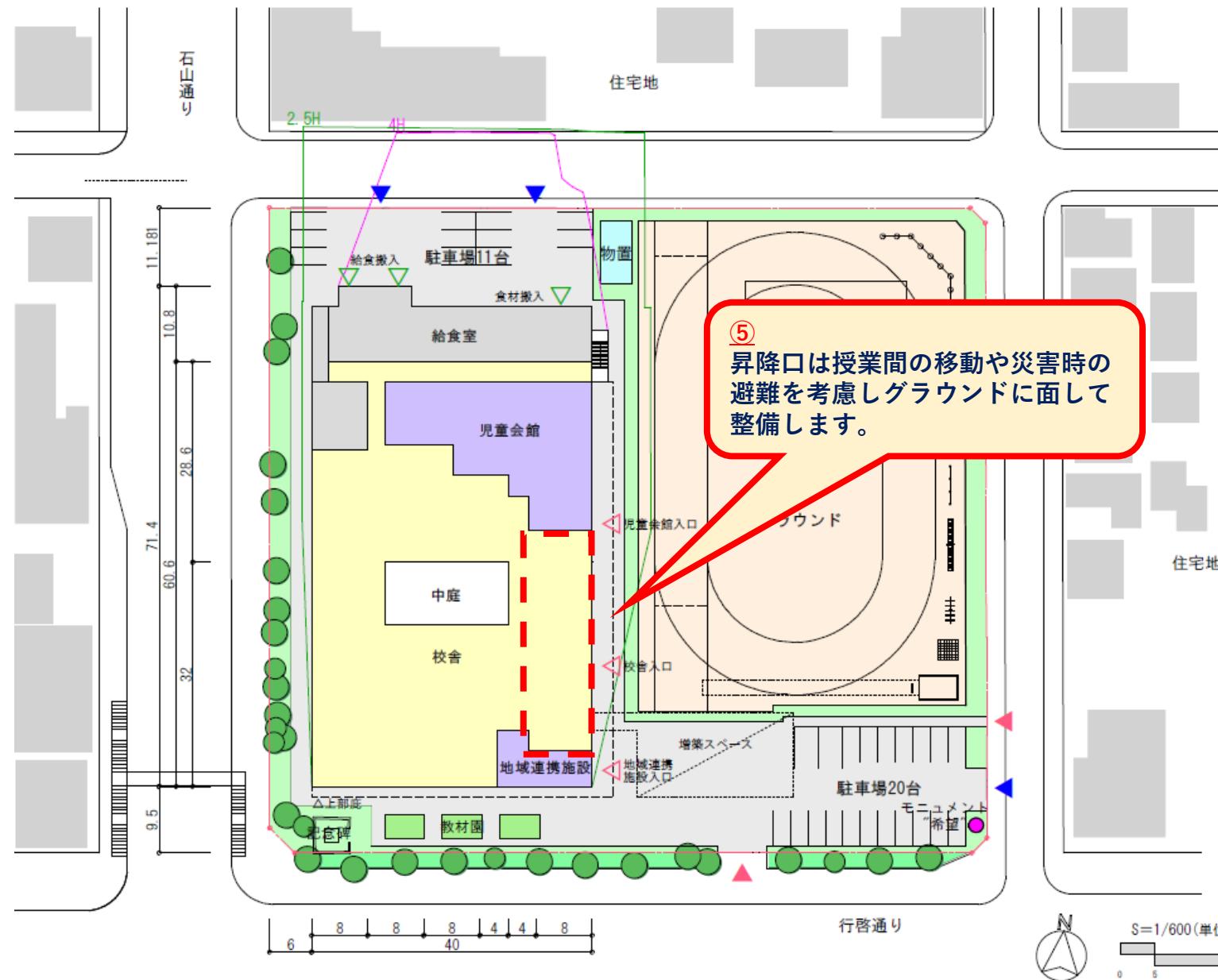


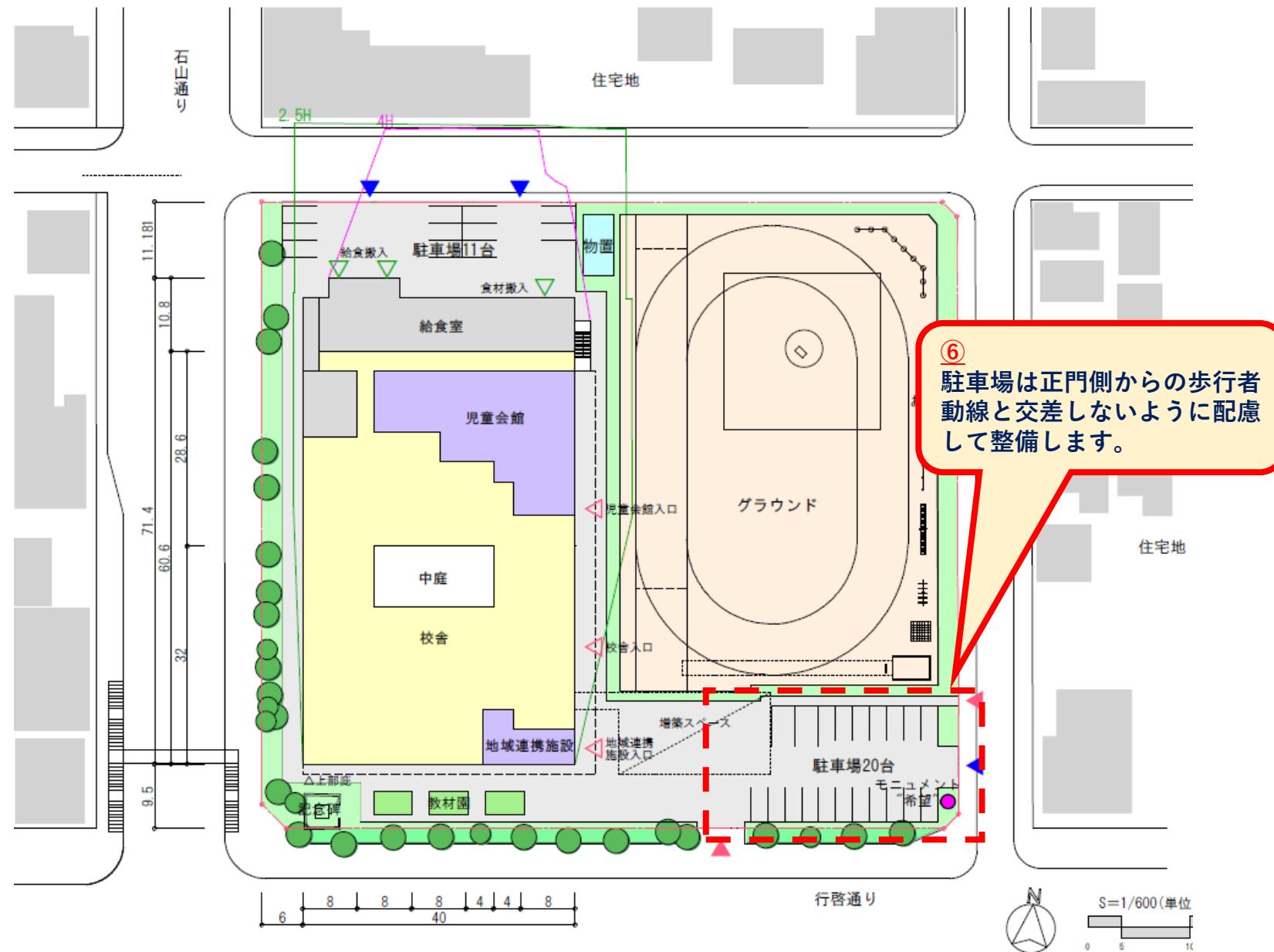
パース 校舎_北面

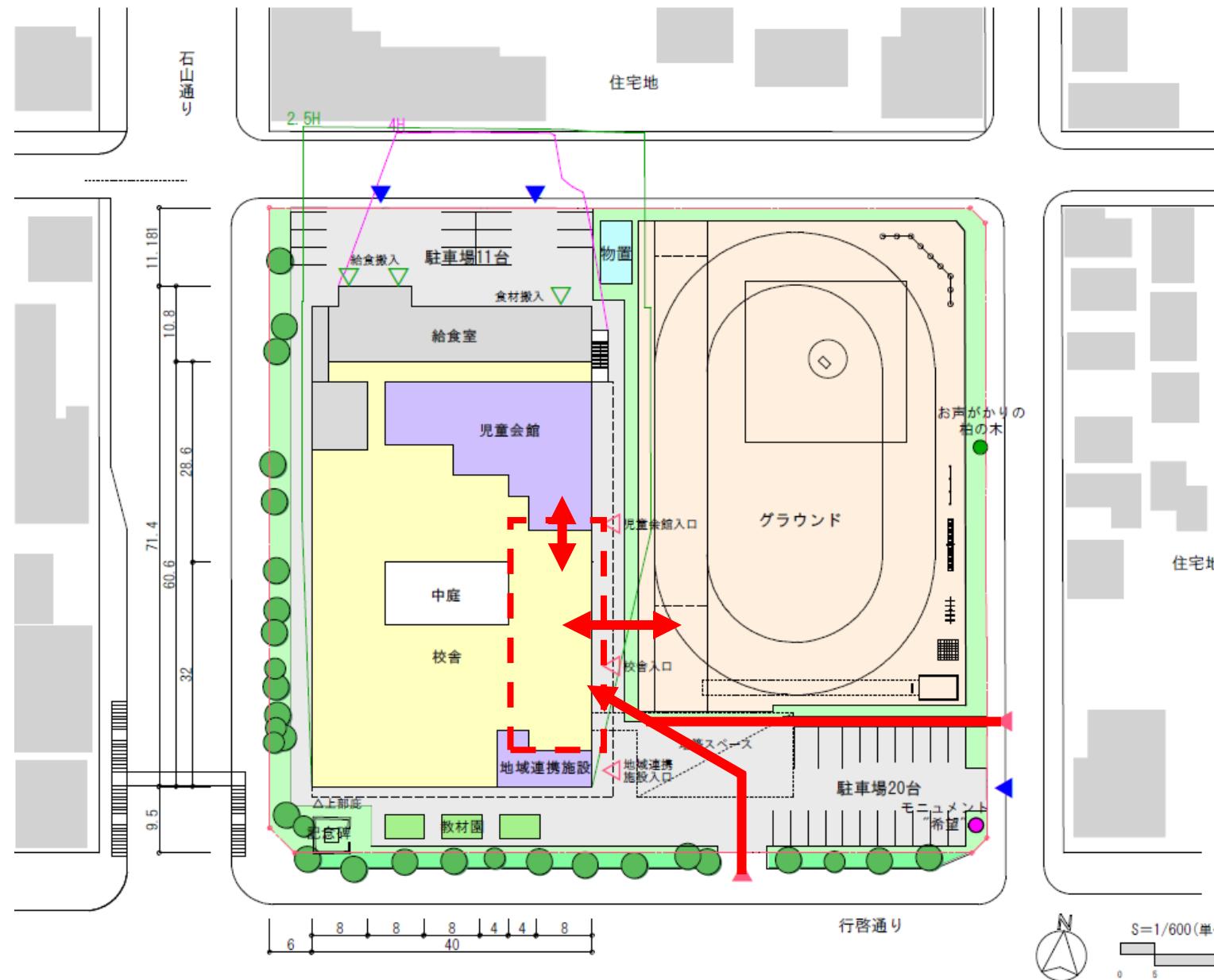




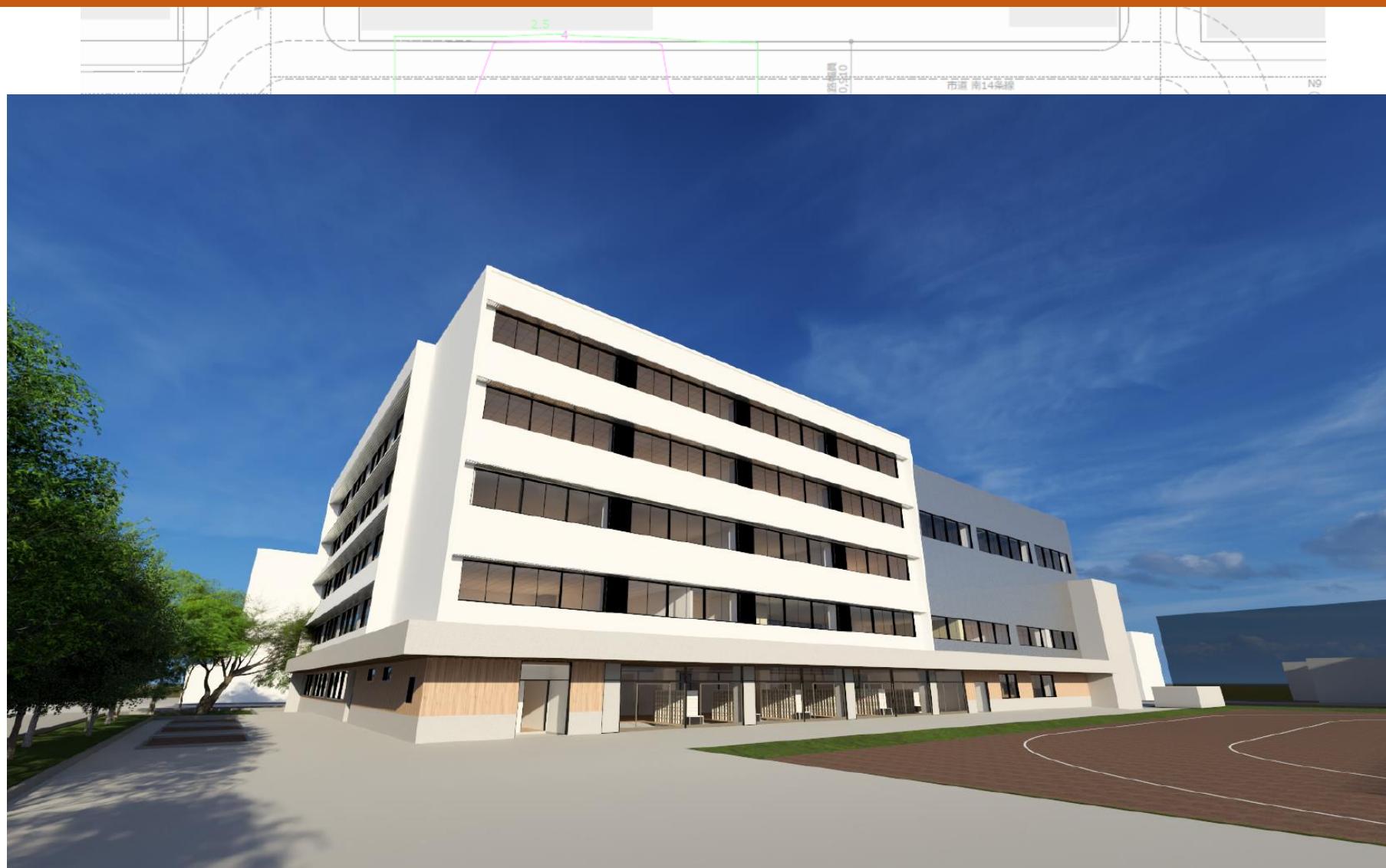












パース② 校舎_東面



■概略工程表

4	R8	4	R9	4	R10	4	R11	4	R12
		フェーズ1 6ヶ月 既存プール解体			フェーズ2 13ヶ月 新設校舎 物置建設			フェーズ3 13ヶ月 既存校舎解体	
					グラウンド不使用期間 3年9ヶ月				
								フェーズ4 8ヶ月 グラウンド整備	



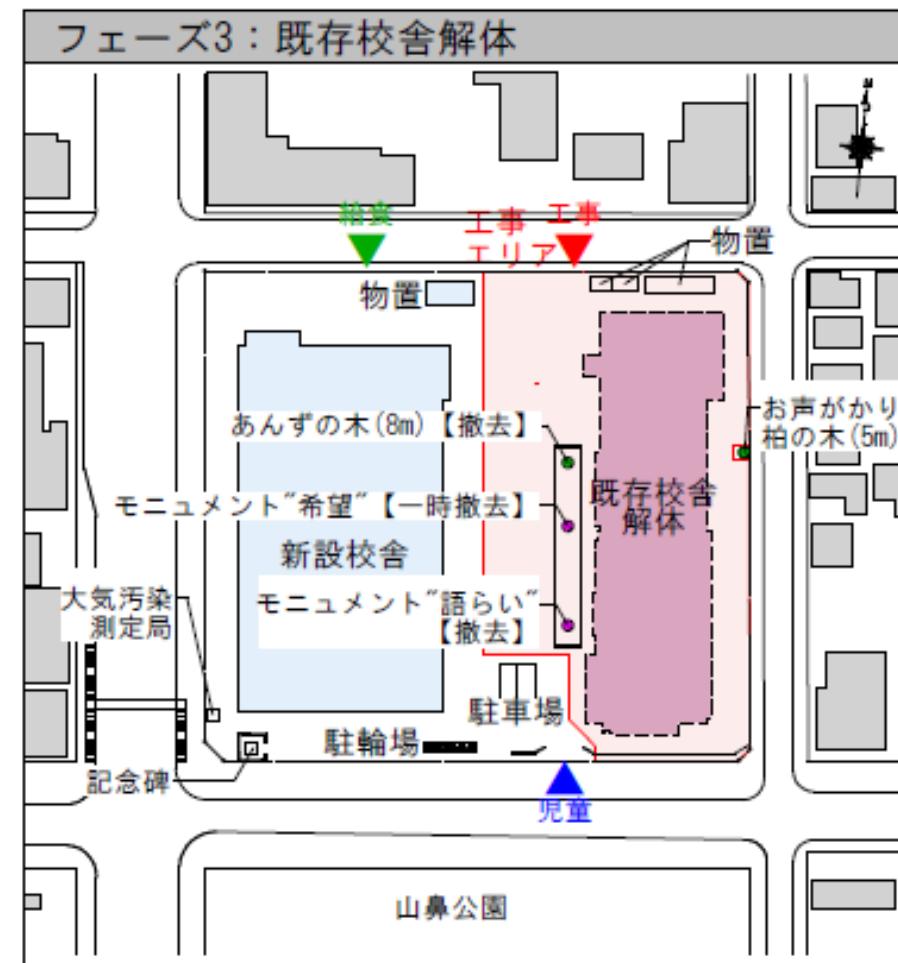
■概略工程表

4	R8	4	R9	4	R10	4	R11	4	R12
		フェーズ1 既存プール解体 6ヶ月			フェーズ2 新設校舎 物置建設 23ヶ月			フェーズ3 既存校舎解体 13ヶ月	
							グラウンド不使用期間 3年9ヶ月		
									フェーズ4 グラウンド整備 8ヶ月



■概略工程表

4 R8	4 R9	4 R10	4 R11	4 R12
フェーズ1 6ヶ月 既存プール解体	新設校舎 物置建設	グラウンド不使用期間 3年9ヶ月	既存校舎解体	フェーズ4 8ヶ月 グラウンド整備



■概略工程表

4	R8	4	R9	4	R10	4	R11	4	R12
		フェーズ1 6ヶ月		フェーズ2 12ヶ月			フェーズ3 13ヶ月		フェーズ4 8ヶ月
		既存プール解体		新設校舎 物置建設		グラウンド不使用期間 3年9ヶ月			グラウンド整備



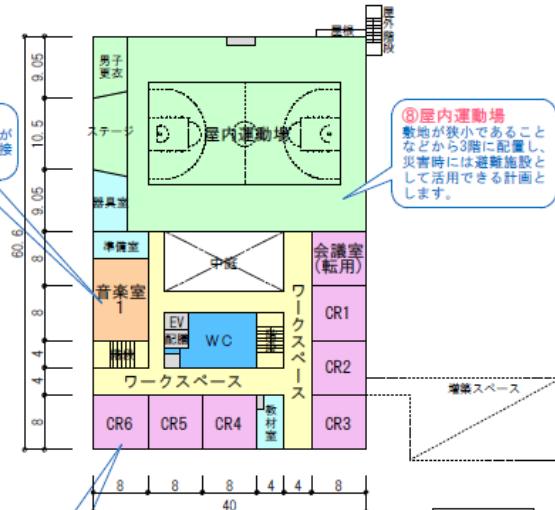
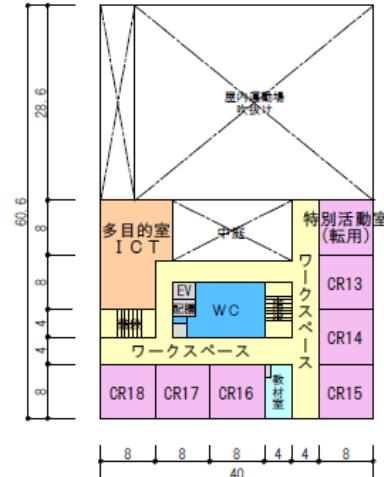
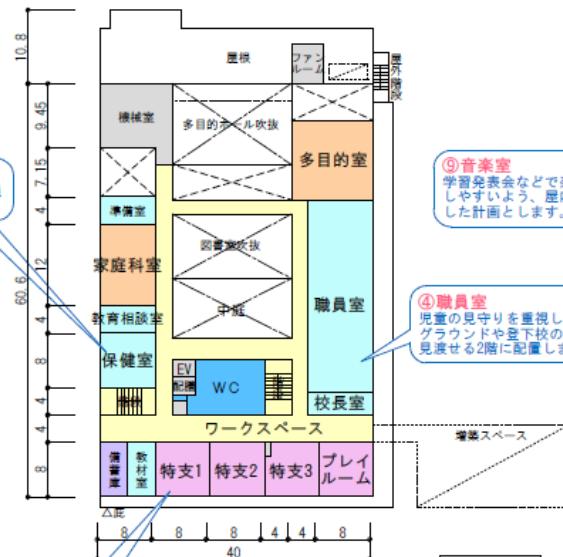
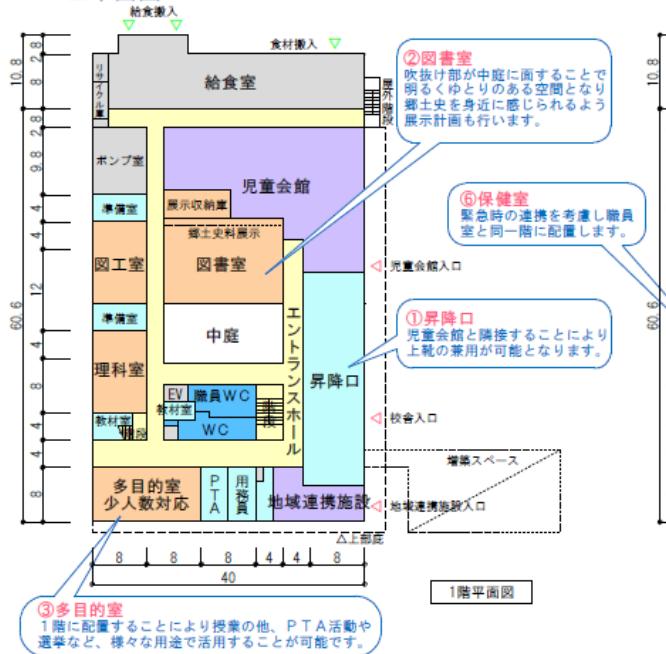
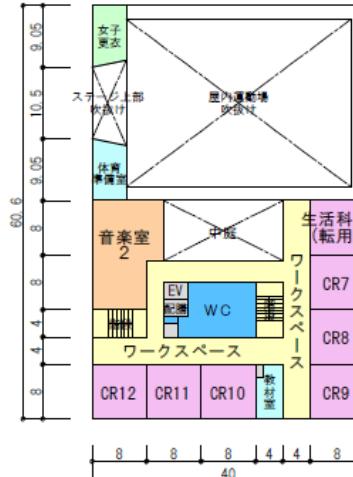
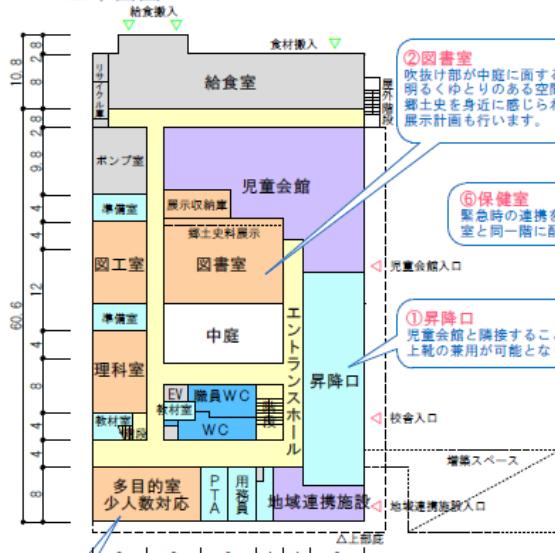
■概略工程表

4 R8	4 R9	4 R10	4 R11	4 R12
フェーズ1 既存プール解体 6ヶ月	新設校舎 物置建設 23ヶ月	グラウンド不使用期間 3年9ヶ月	既存校舎解体 13ヶ月	フェーズ4 グラウンド整備 8ヶ月



- 1 事業スケジュール
- 2 改築計画の概要
- 3 配置計画案について
- 4 平面計画案について

■平面図



■共通事項

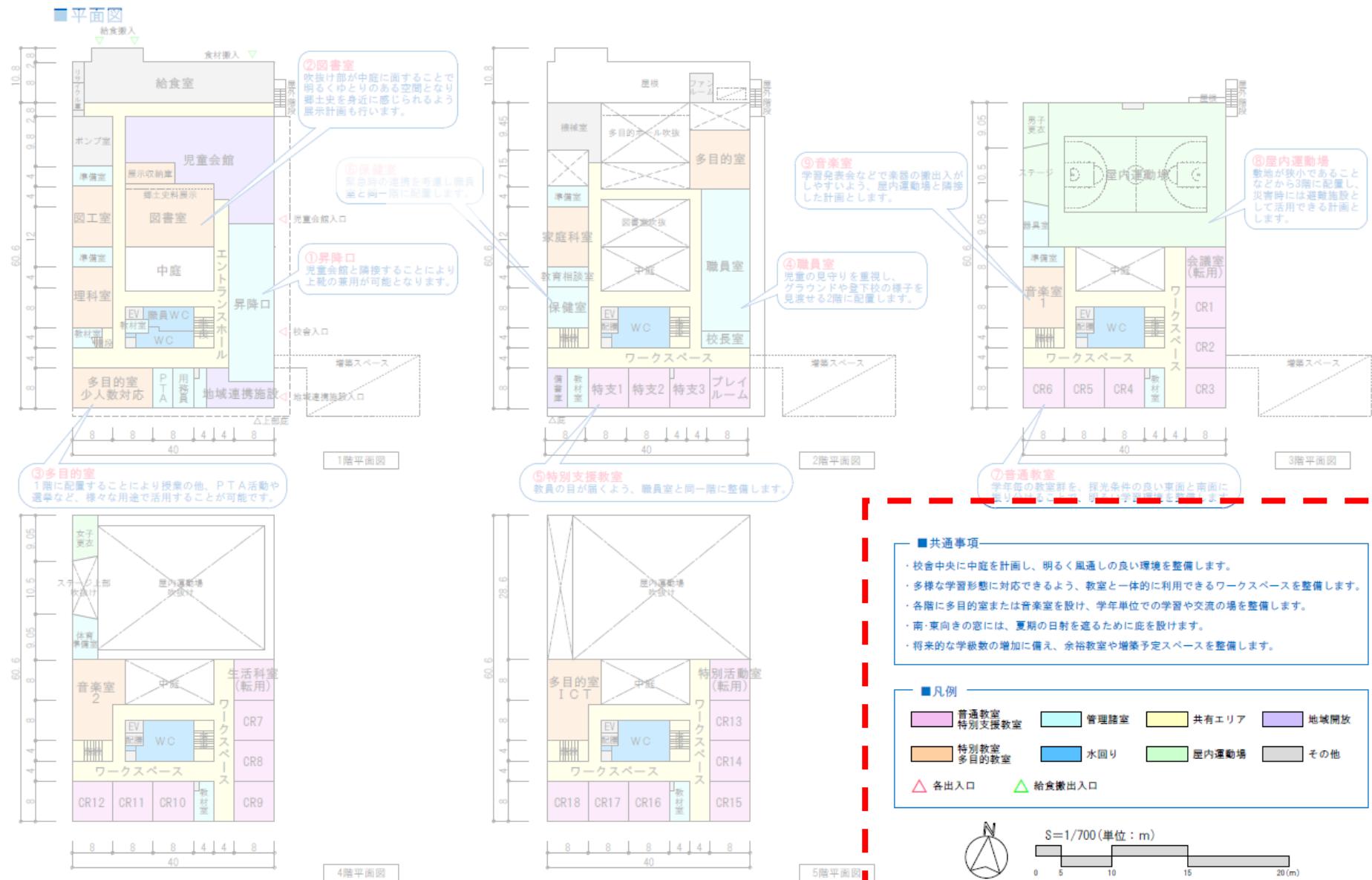
- 校舎中央に中庭を計画し、明るく風通しの良い環境を整備します。
- 多様な学習形態に対応できるよう、教室と一体的に利用できるワークスペースを整備します。
- 各階に多目的室または音楽室を設け、学年単位での学習や交流の場を整備します。
- 南・東向きの窓には、夏期の日射を遮るために庇を設けます。
- 将来的な学級数の増加に備え、余裕教室や増築予定スペースを整備します。

■凡例

■ 普通教室	■ 特別支援教室	■ 管理詰室	■ 共有エリア	■ 地域開放
■ 特別教室	■ 多目的教室	■ 水回り	■ 屋内運動場	■ その他
△ 各出入口	△ 給食搬入出口			



S=1/700 (単位: m)
0 5 10 15 20(m)



■共通事項

- ・校舎中央に中庭を計画し、明るく風通しの良い環境を整備します。
- ・多様な学習形態に対応できるよう、教室と一体的に利用できるワークスペースを整備します。
- ・各階に多目的室または音楽室を設け、学年単位での学習や交流の場を整備します。
- ・南・東向きの窓には、夏期の日射を遮るために庇を設けます。
- ・将来的な学級数の増加に備え、余裕教室や増築予定スペースを整備します。

■凡例

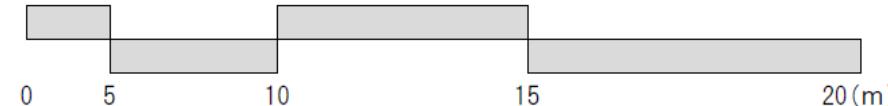
■ 普通教室 特別支援教室 ■ 管理諸室 ■ 共有エリア ■ 地域開放

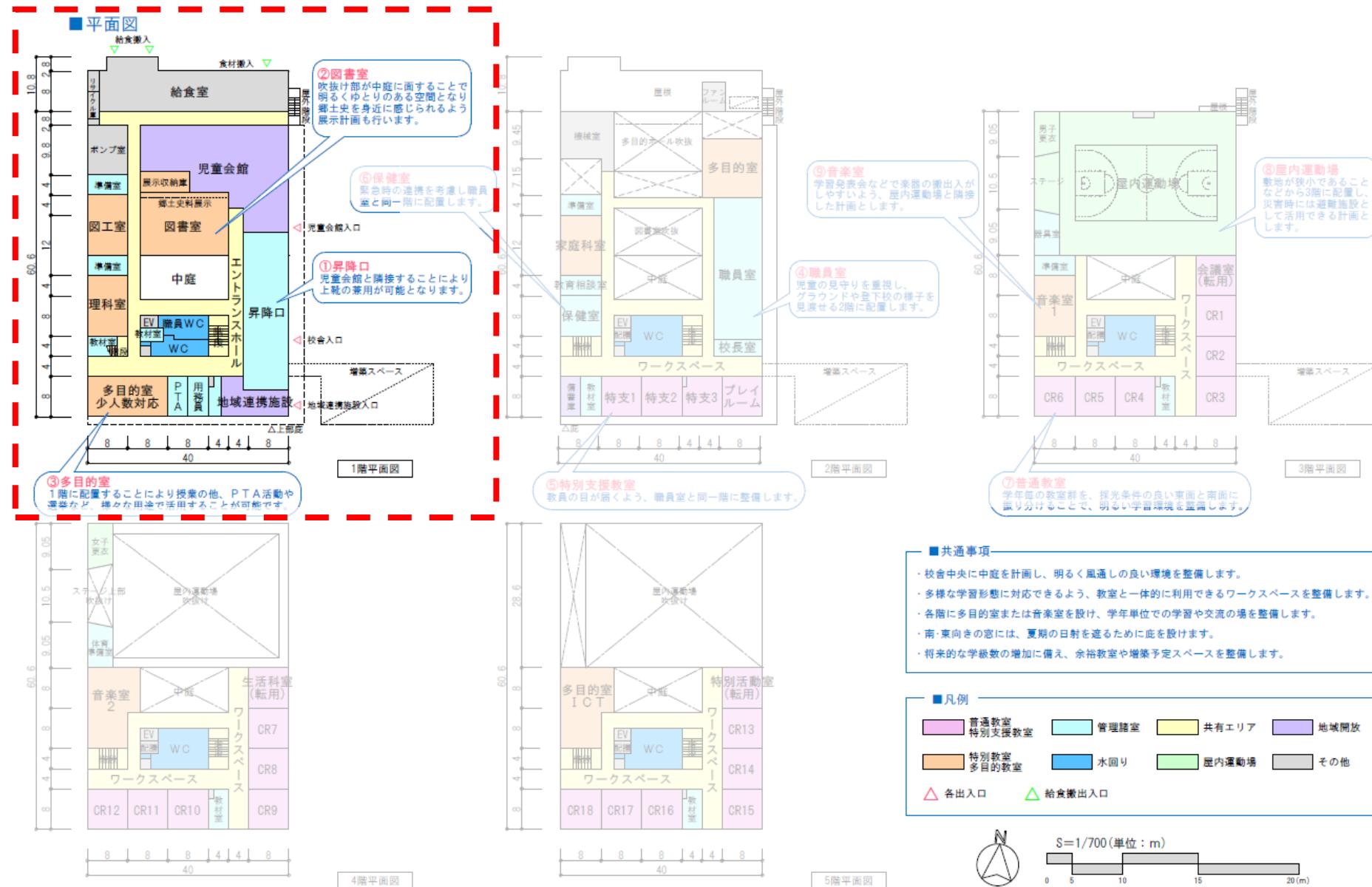
■ 特別教室 多目的教室 ■ 水回り ■ 屋内運動場 ■ その他

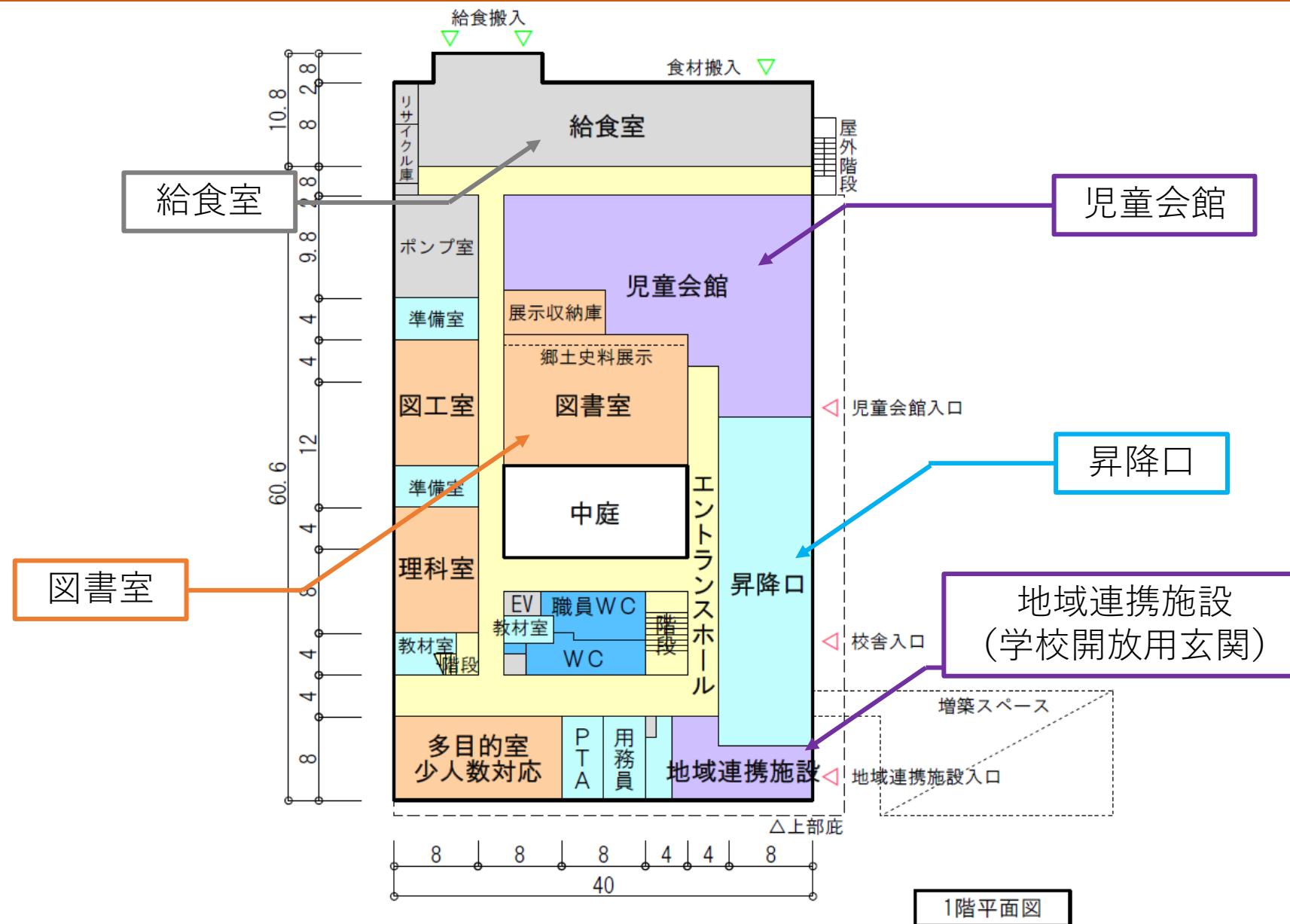
△ 各出入口 △ 給食搬出入口



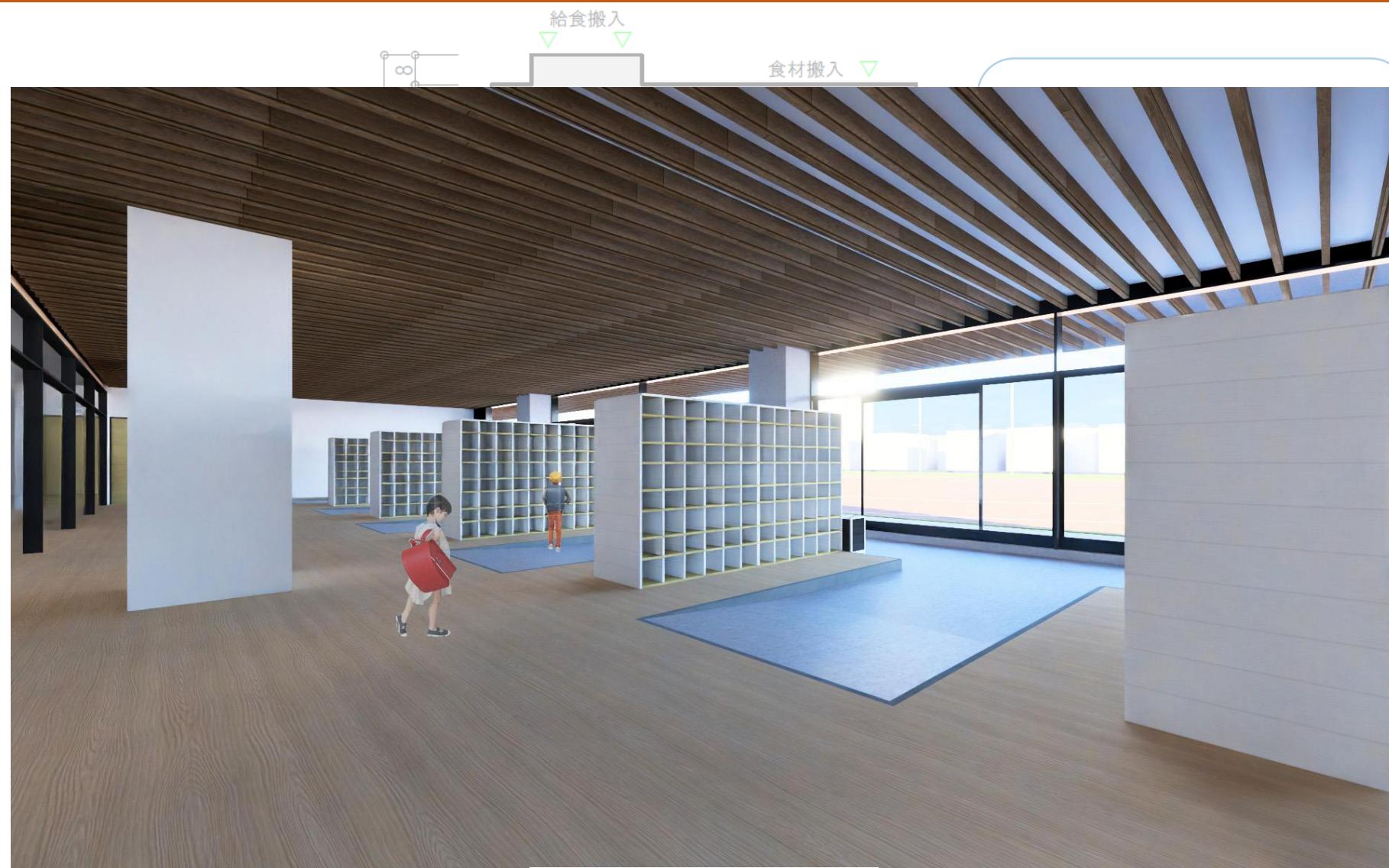
S=1/700 (単位: m)









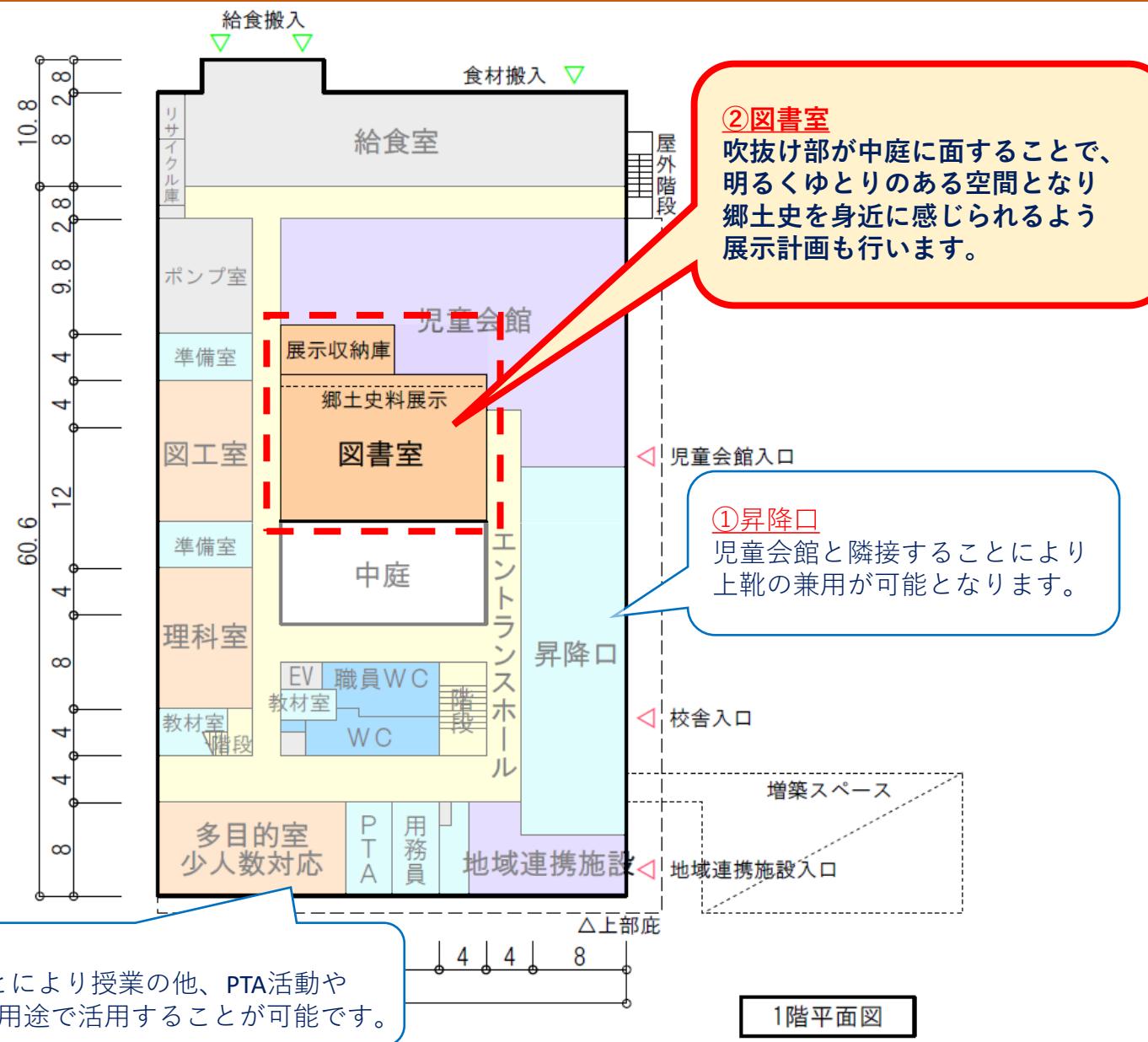


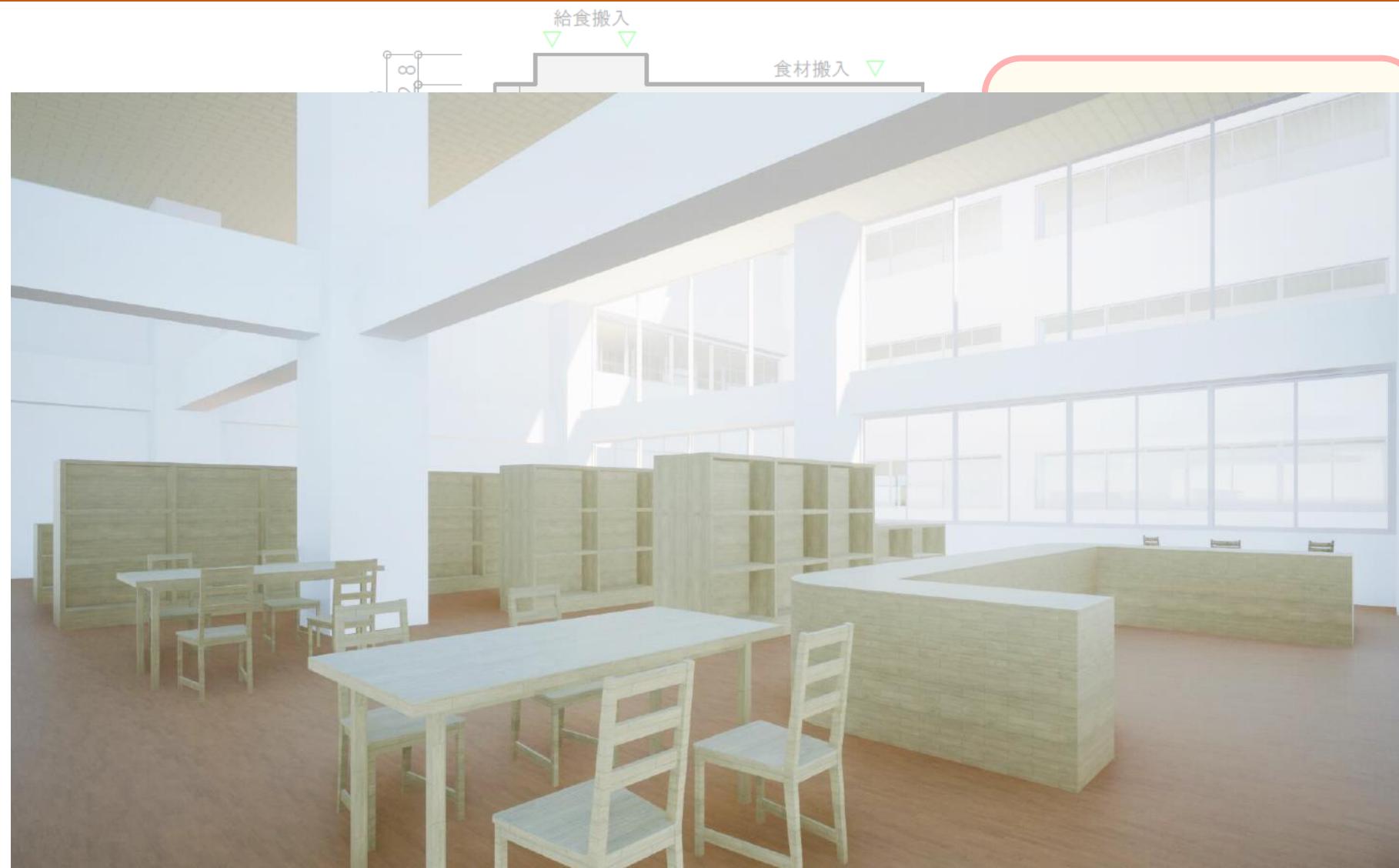
1階に配置することにより授業の他
選挙など、様々な用途で活用するこ

パース 昇降口

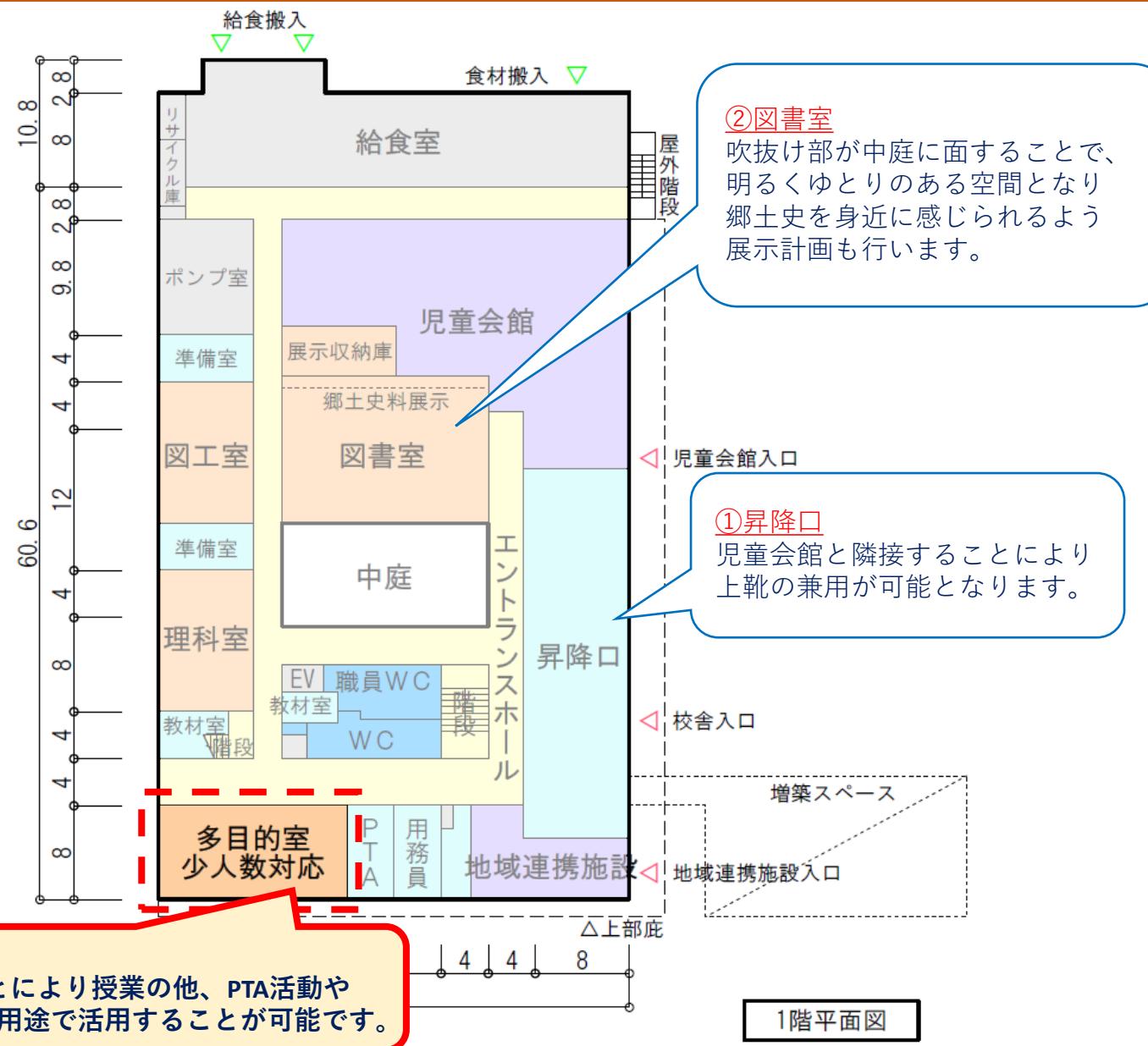


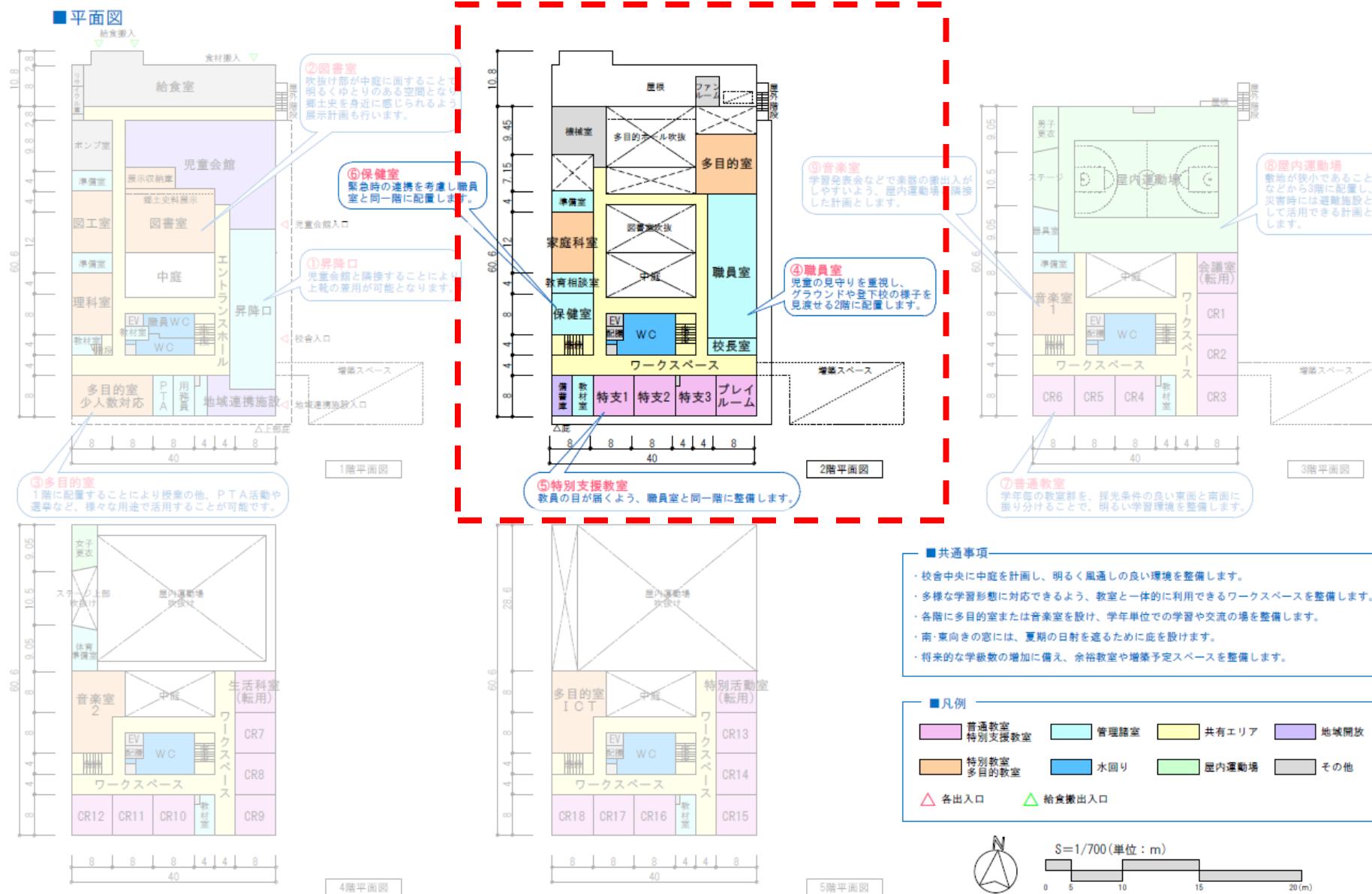
1階平面図

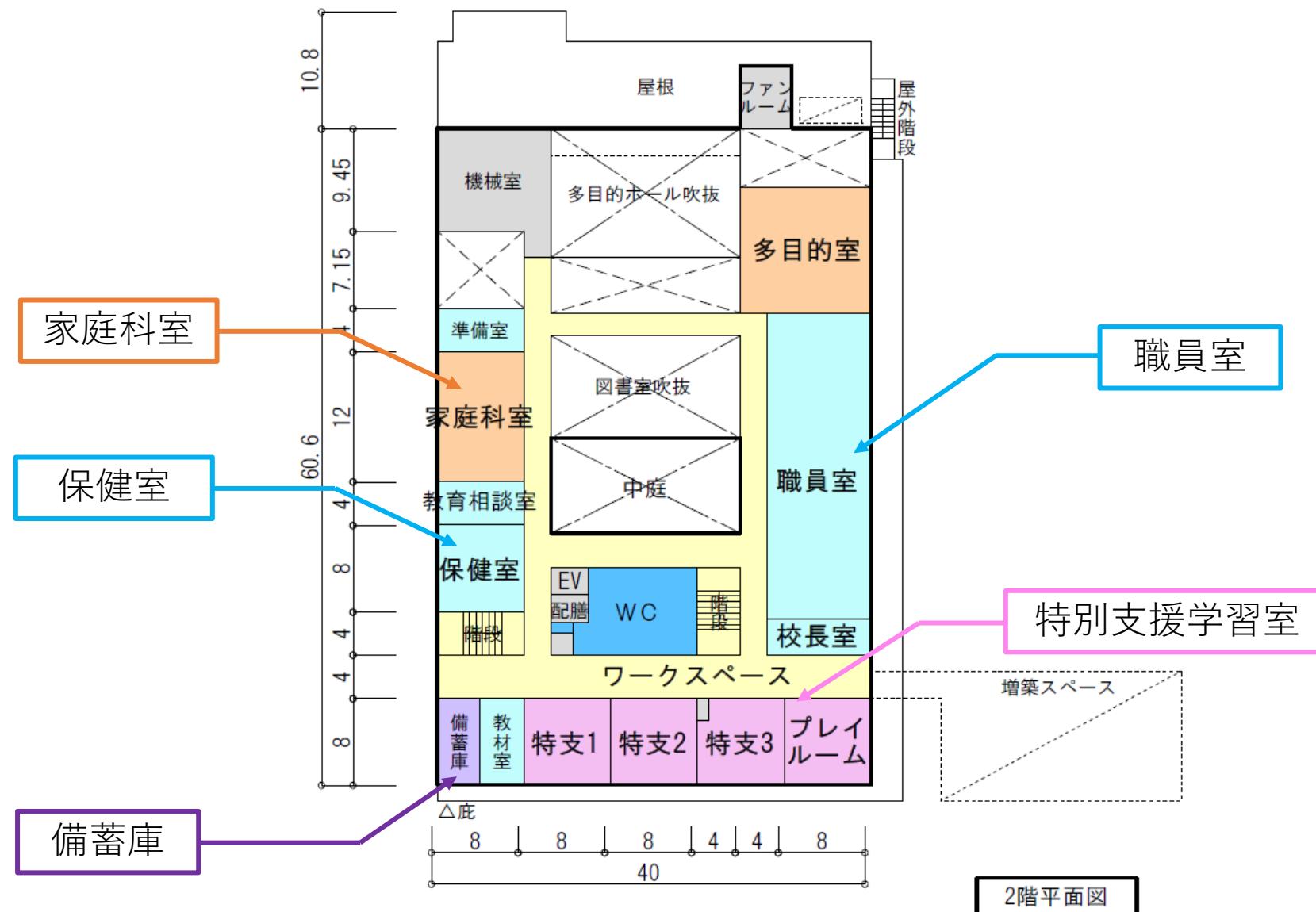


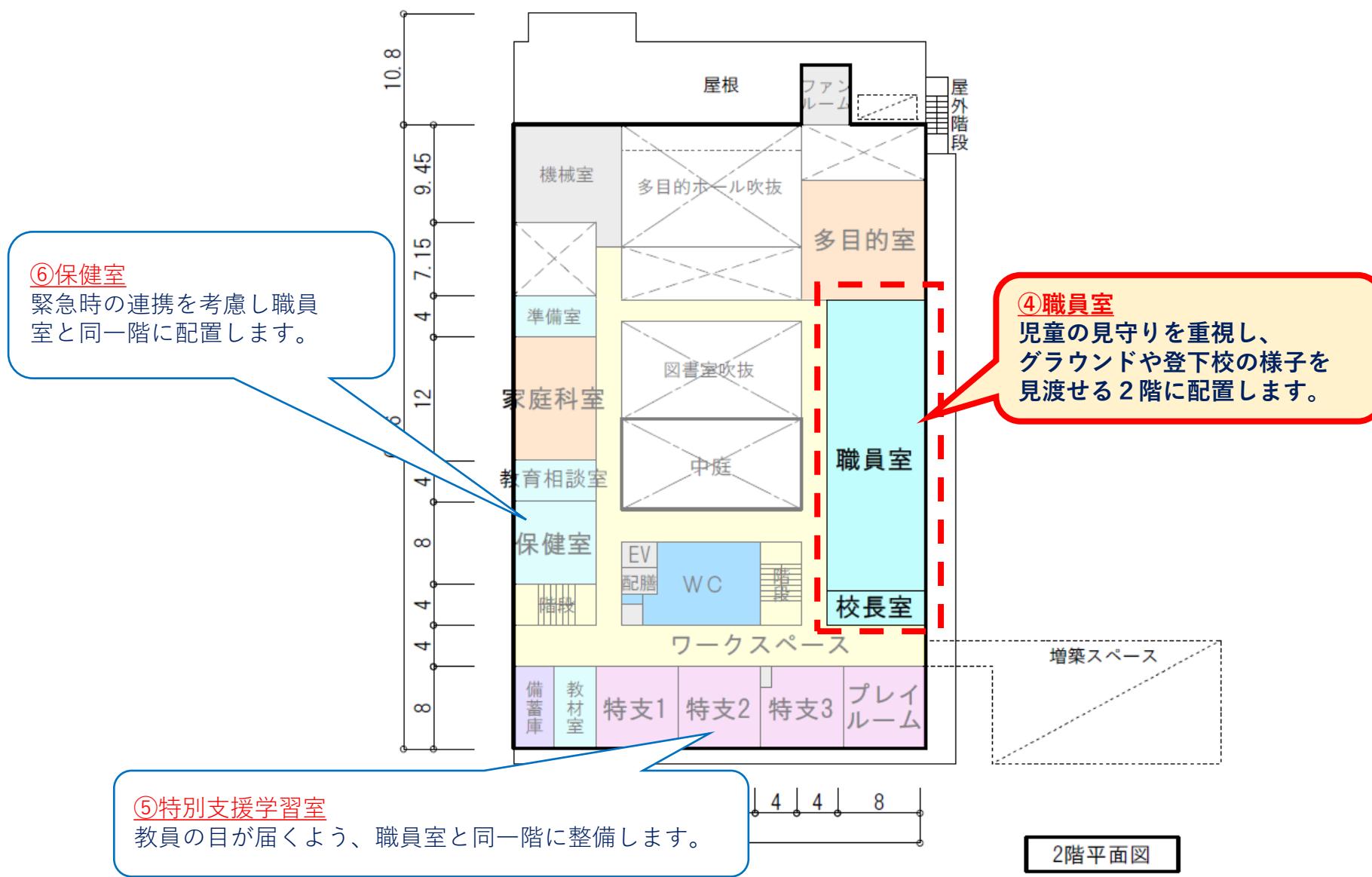


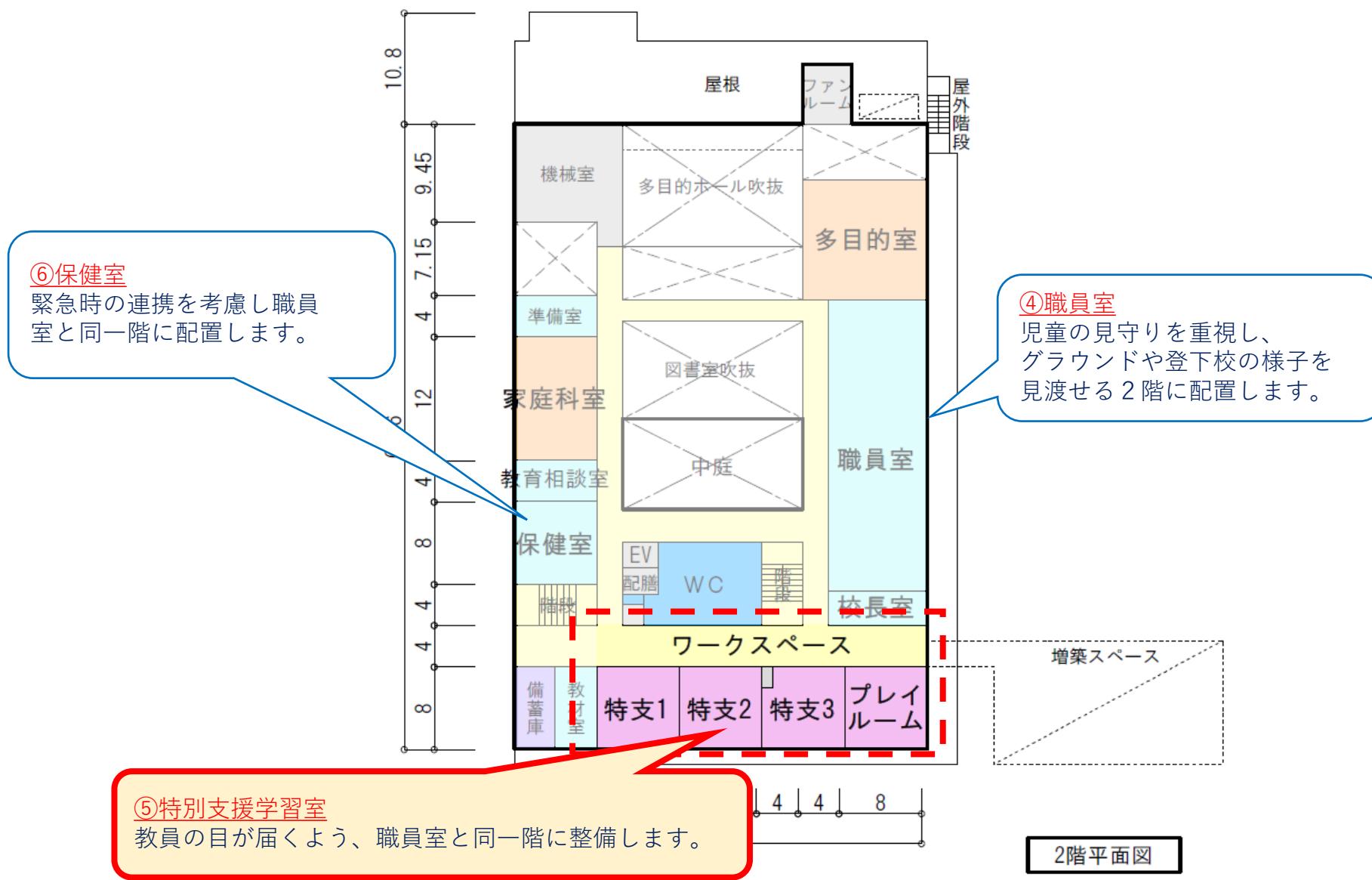
1階平面図

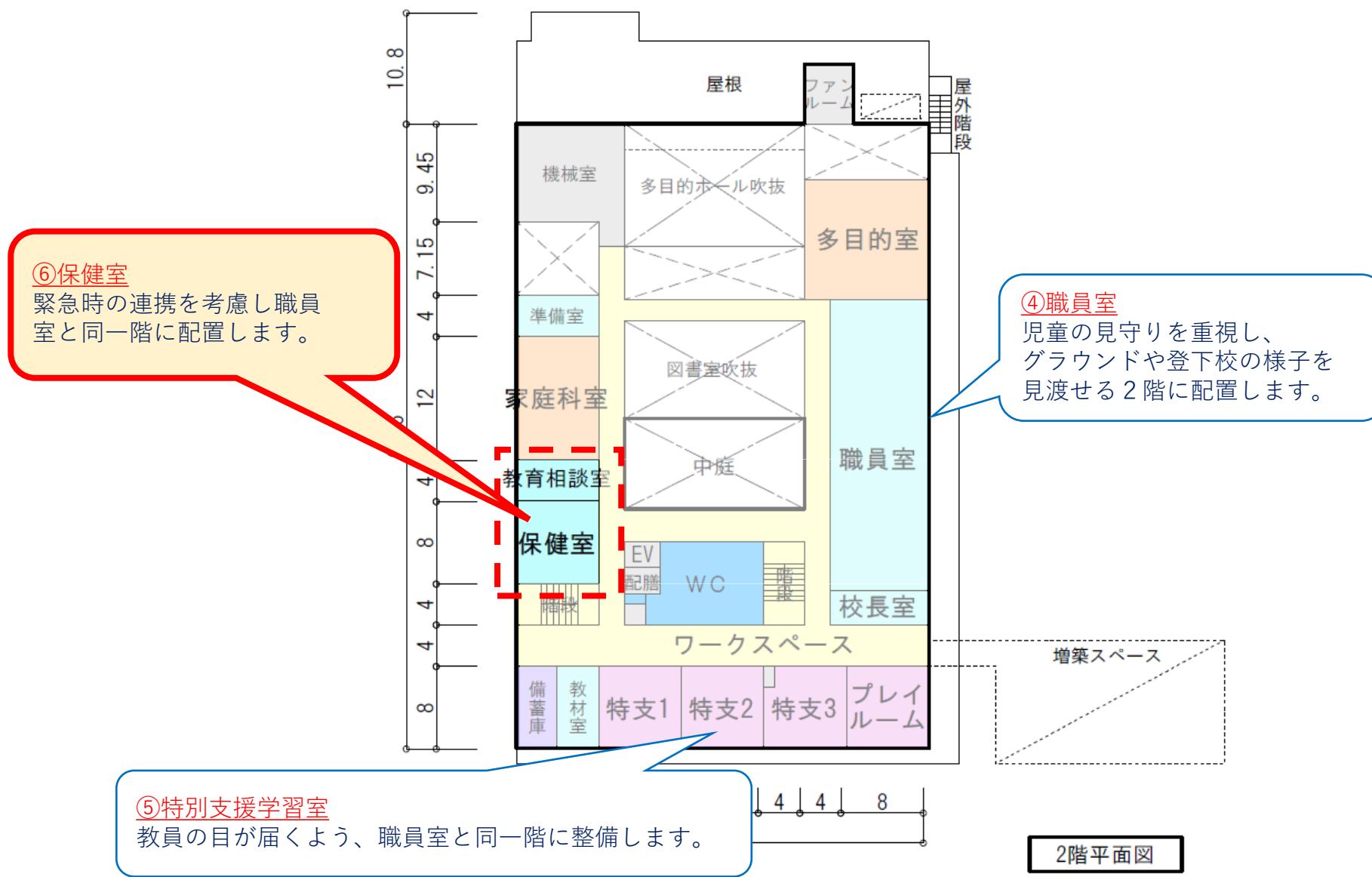




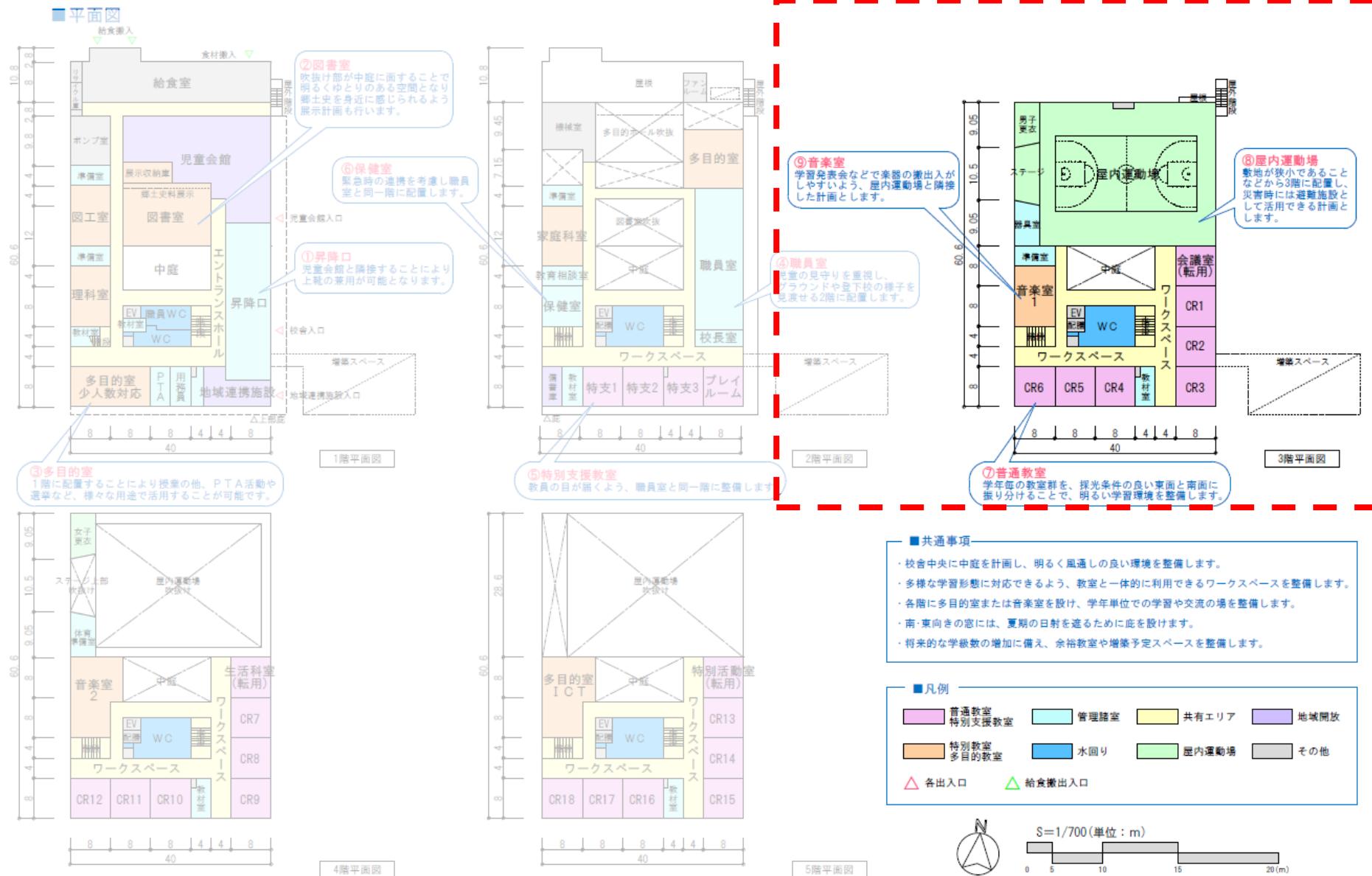


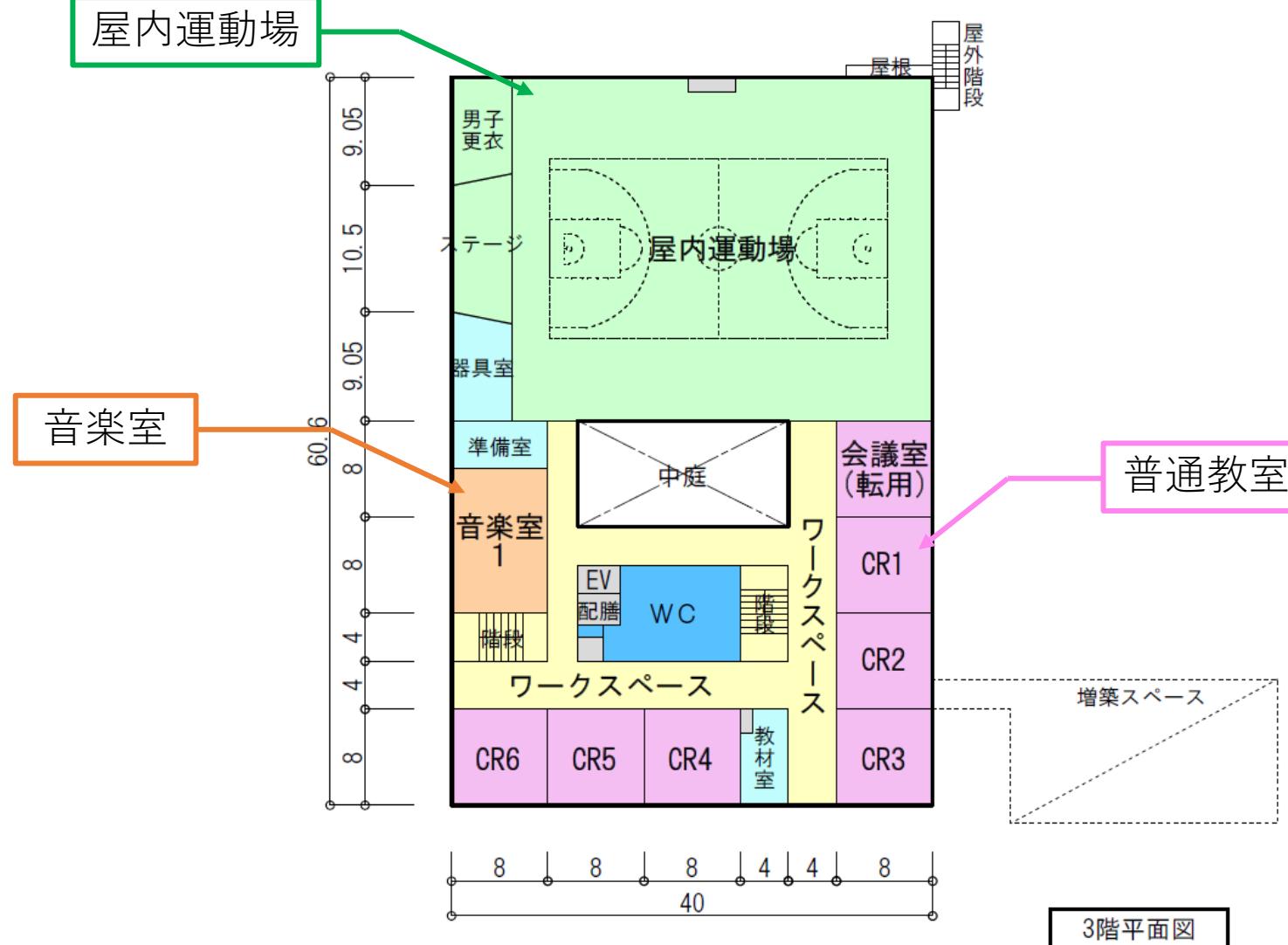


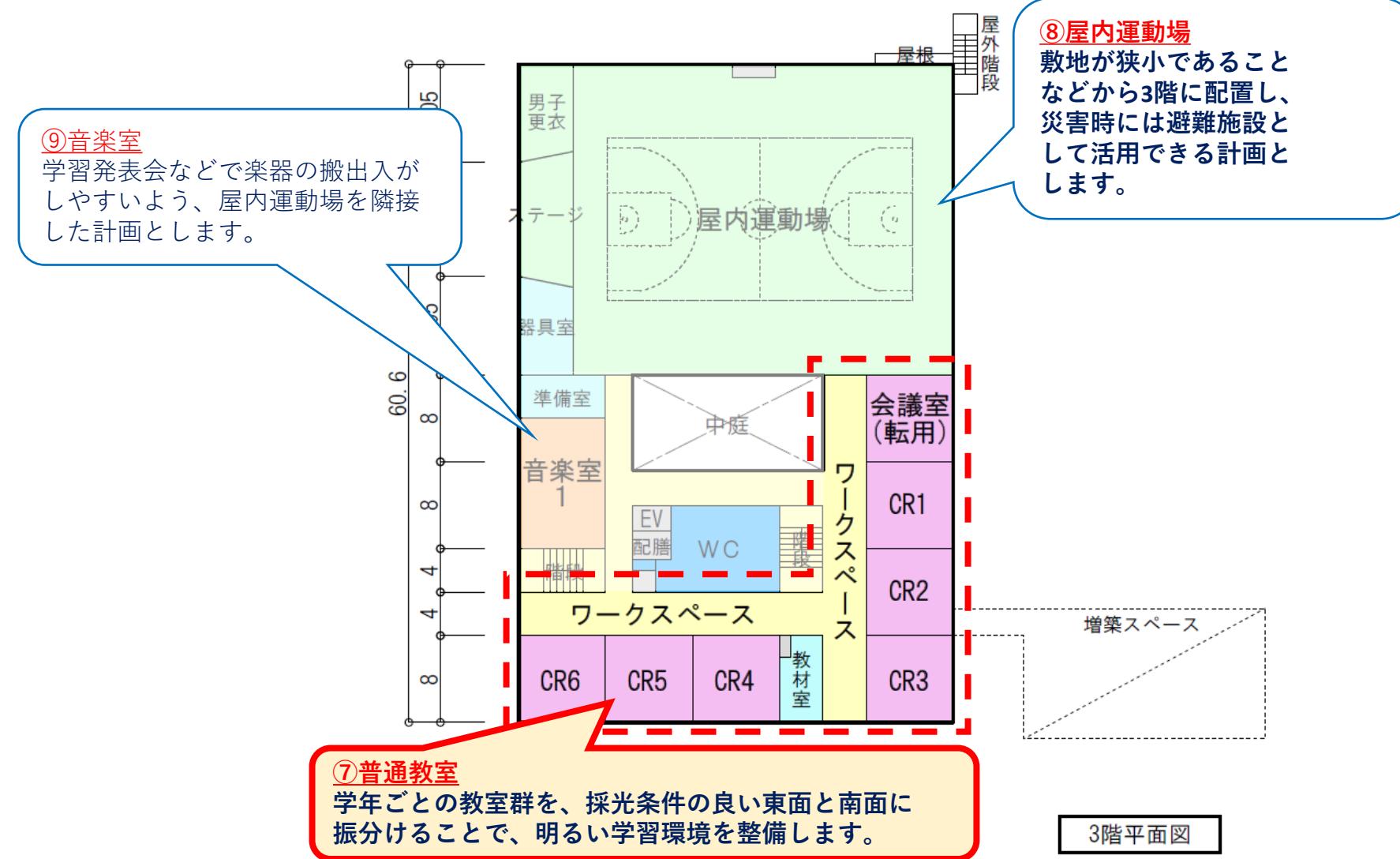




2階平面図



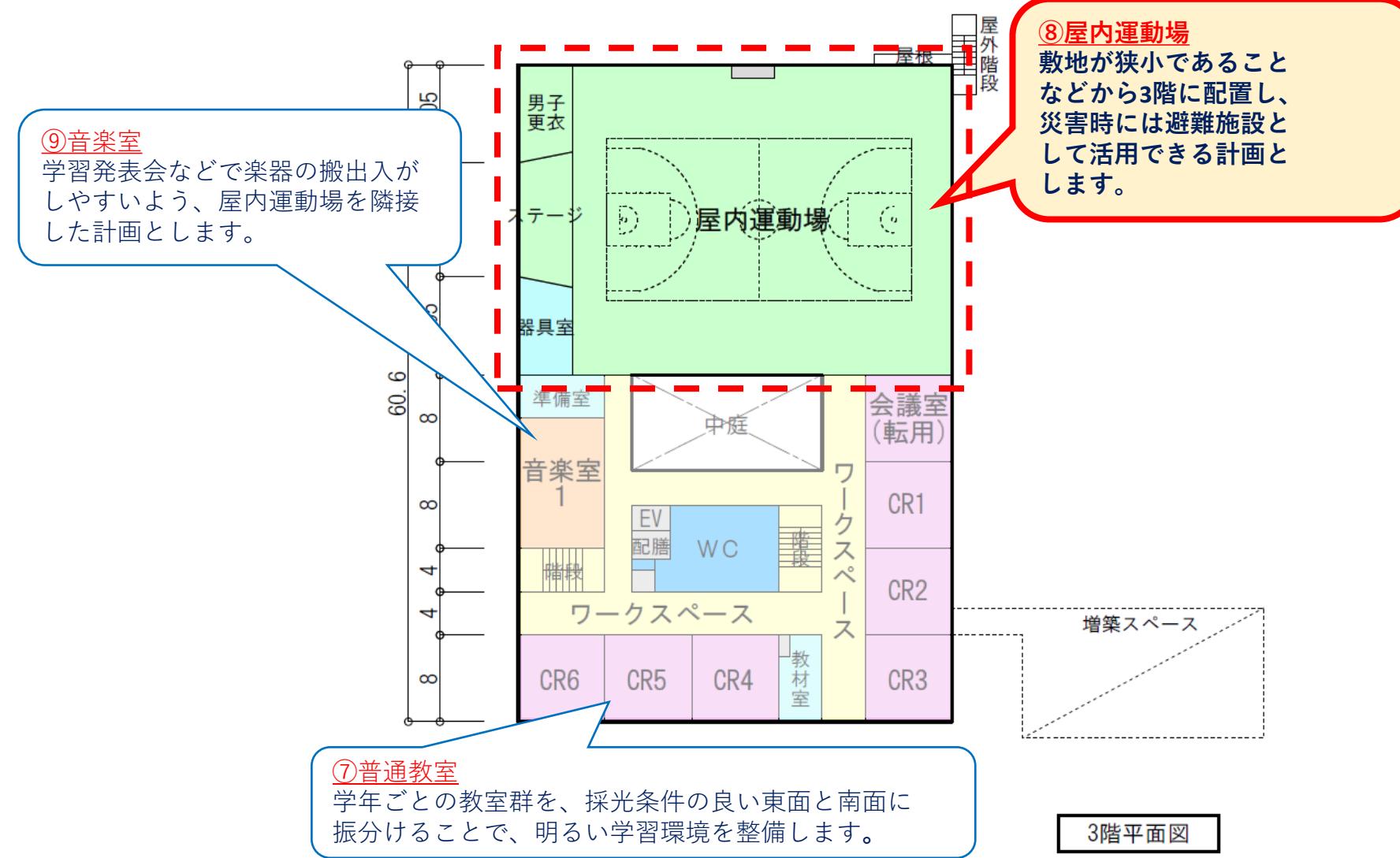






パース 普通教室・特別支援学習室、ワークスペース

面図

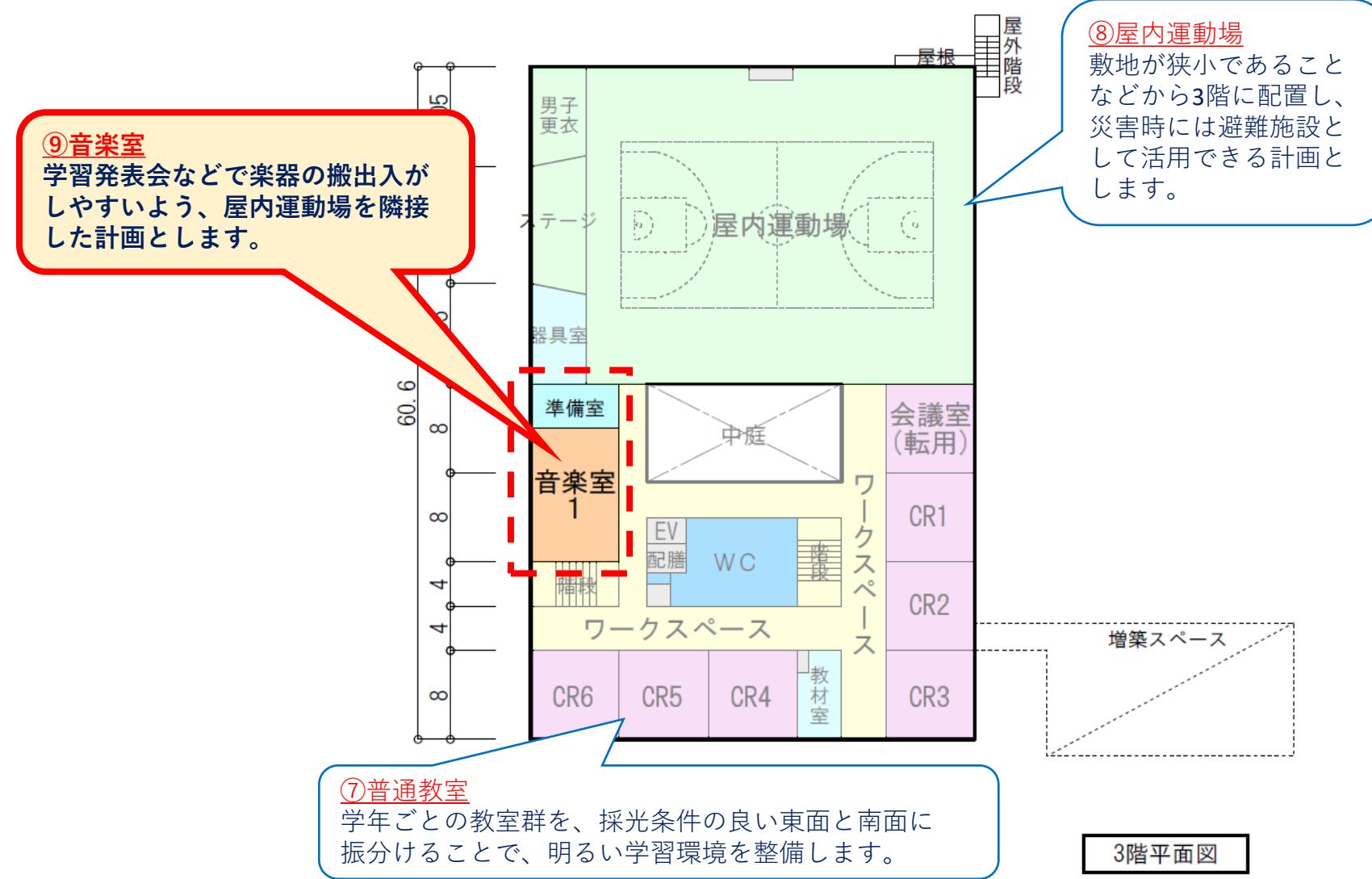


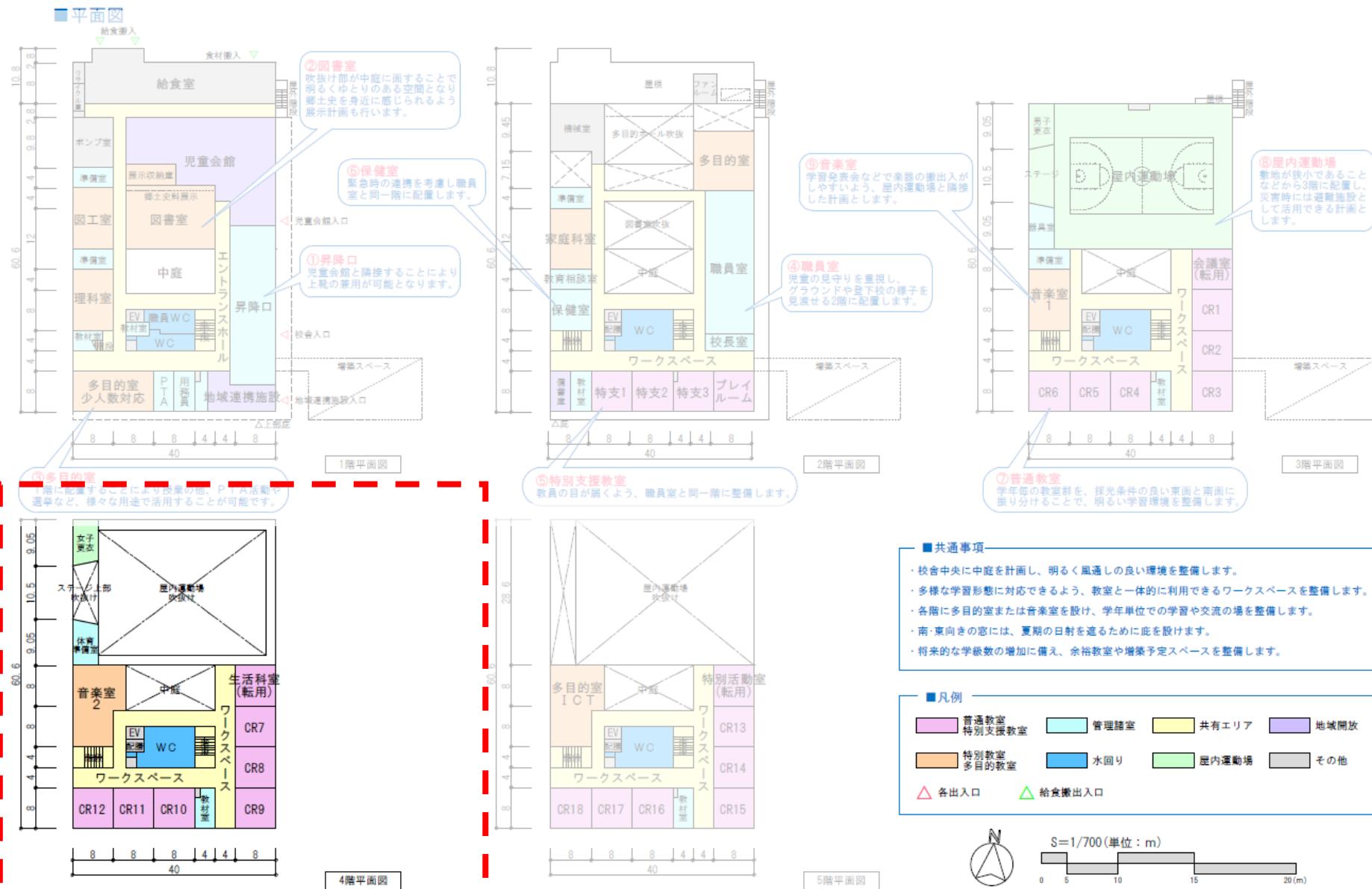


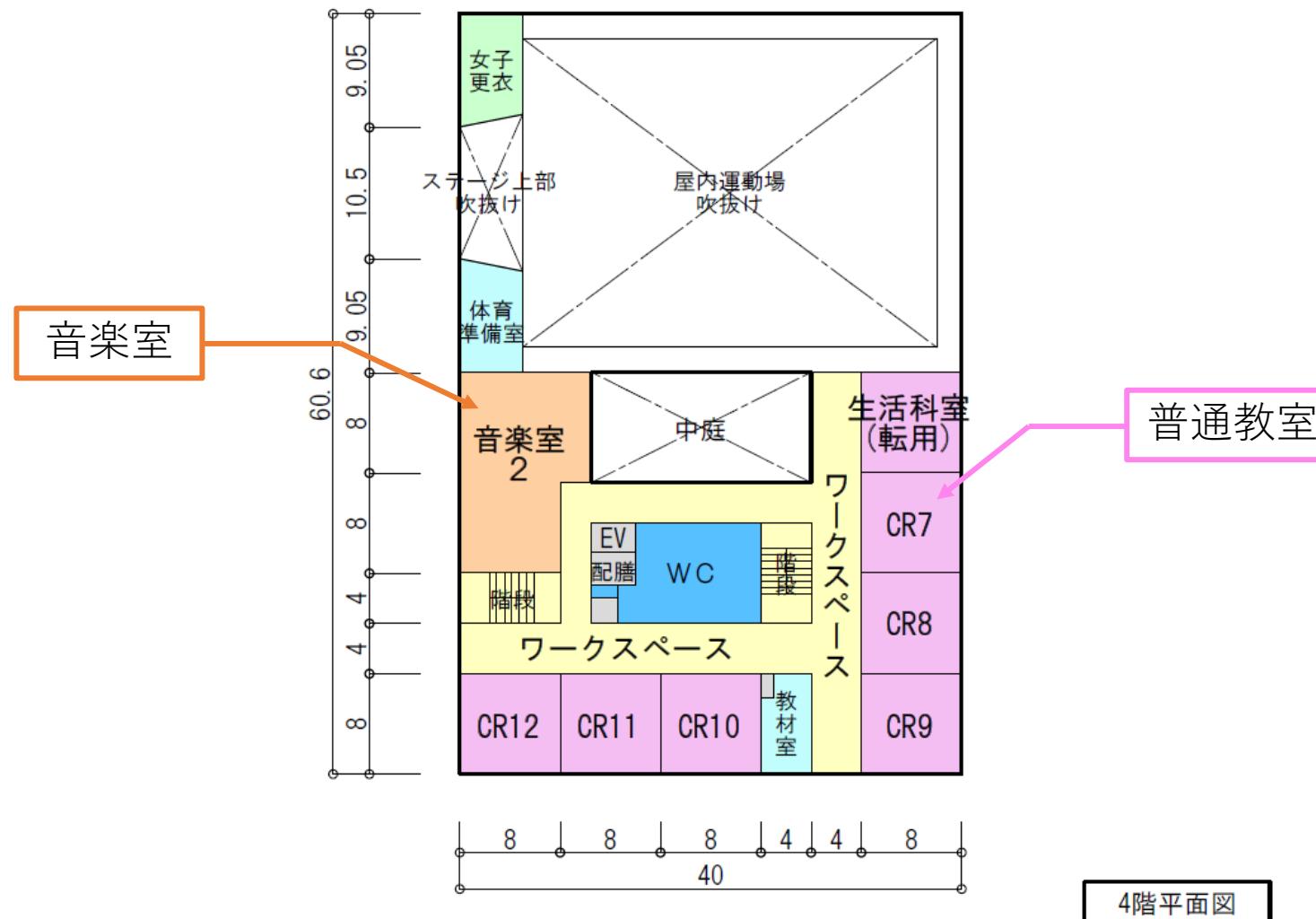
△百選校上
学年ごとの教室
振分けること

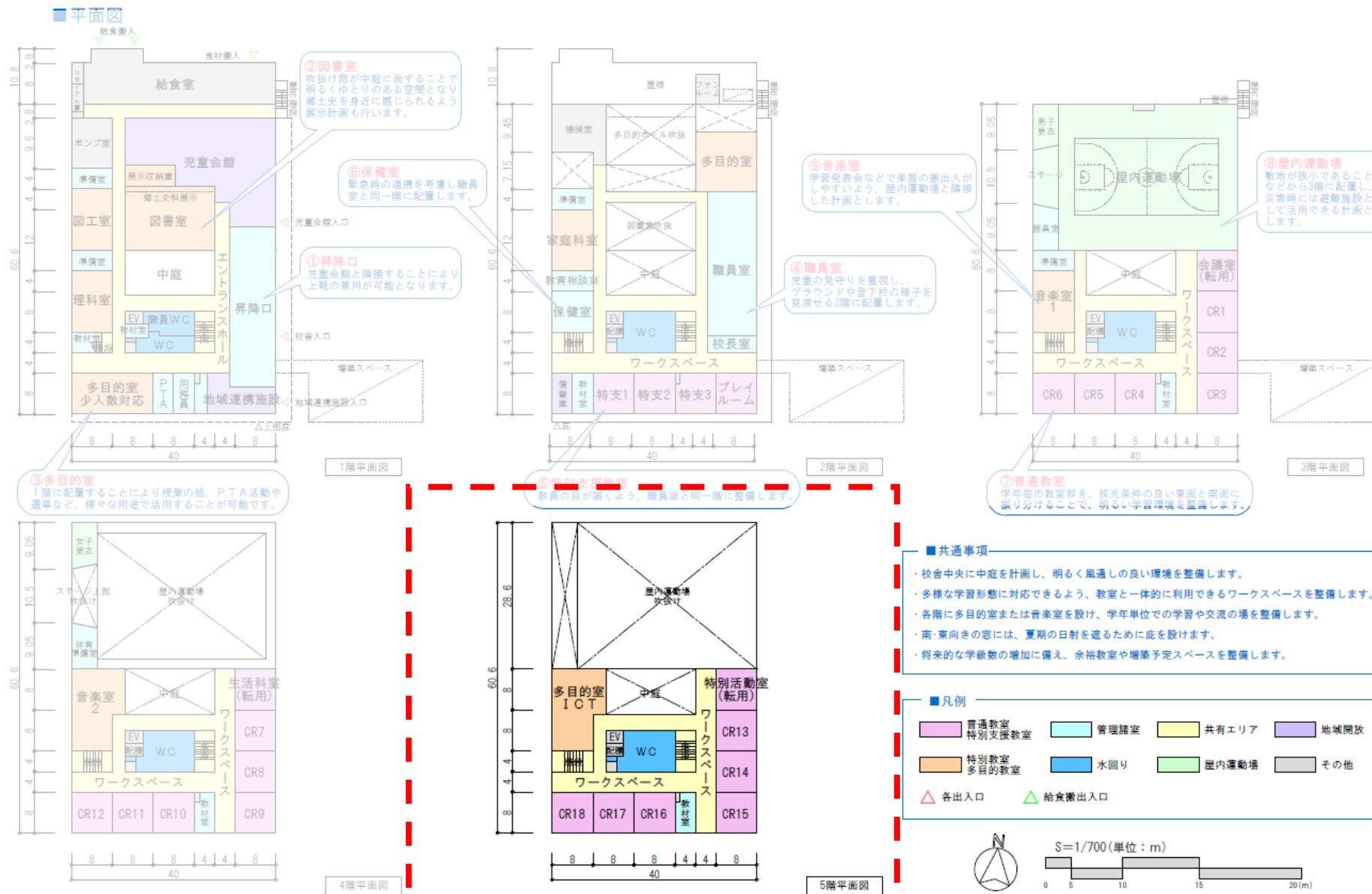
パース 屋内運動場（体育館）

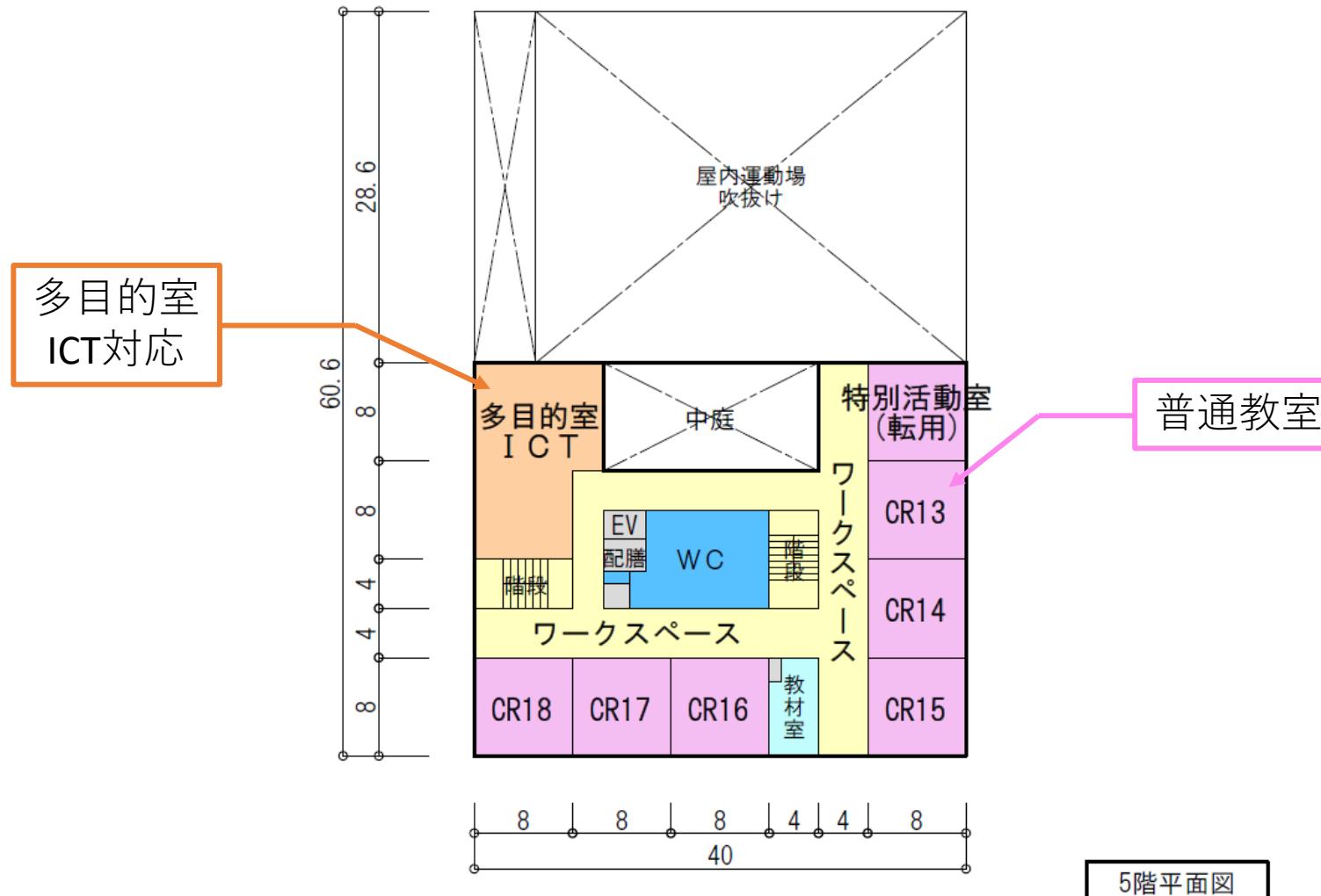
3階平面図











ご清聴ありがとうございました。